

平成20年度 当初予算の概要

平成 20 年 3 月

伊 万 里 市

目 次

1 予算規模(一般会計)	1
2 基本方針	1
3 一般会計当初予算の対前年度比較表	2
4 特別会計・企業会計当初予算の対前年度比較表	4
5 事業概要	5
事業概要一覧	5
一 般 会 計	
議 会 費	12
総 務 費	12
民 生 費	14
衛 生 費	19
労 働 費	22
農 林 水 産 業 費	23
商 工 費	30
土 木 費	32
消 防 費	36
教 育 費	36
災 害 復 旧 費	42
公 債 費	43
諸 支 出 金	43
特 別 会 計	
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	44
介 護 保 険 特 別 会 計	44
立 花 台 地 開 発 事 業 特 別 会 計	45
公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計	45
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	45
市 営 駐 車 場 特 別 会 計	45
老 人 保 健 特 別 会 計	46
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	46
企 業 会 計	
水 道 事 業 特 別 会 計	47
工 業 用 水 道 事 業 特 別 会 計	48
国 民 健 康 保 険 病 院 事 業 特 別 会 計	48
事 業 概 要 説 明 資 料	49

1 予算規模（一般会計）

平成20年度 当初予算額	平成19年度 当初予算額	平成19年度当初予算額との比較	
		増減額	増減率
千円	千円	千円	%
19,368,000	19,783,000	△415,000	△2.1

2 基本方針

平成20年度は、「市民力」「企業力」「地域力」の3つの“力”に「職員力」を加え、重要プロジェクトを力強く推し進めながら、「5つの元気なまちづくり」を基本方針に、「市民との協働」を基調とした「住みたいまち伊万里・行きたいまち伊万里」の実現と、人も産業も活力にあふれる「元気な伊万里市づくり」に努める。

また、誘致企業の好調な業績等に伴い、法人市民税の今後の伸びが期待されるものの、一方では、全国的な傾向として、地方交付税の原資となる国税や地方税の伸びの鈍化、加えて、社会保障費の増大や公債費比率の高い状況での推移が見込まれ、厳しい財政運営を強いられることが予測されるところであり、今後も「財政健全化計画」に沿って、可能な限りの歳入確保と歳出全般にわたる徹底した削減に取り組み、将来の財政基盤の安定を目指す。

このため、予算編成にあたっては、工業用水道開発や新統合病院建設など、将来において快適な市民生活を支えるためのインフラ整備に集中的な投資を行いつつ、限られた財源のなかで、可能な限り健康福祉分野など住民福祉の向上を図る事業の充実や、将来の元気づくりにつながる事業へ重点的に財源配分を行うなど、厳しい財政状況を踏まえた上で、堅実さの中にも一歩前進した予算の編成を行った。

3 一般会計当初予算の対前年度比較表

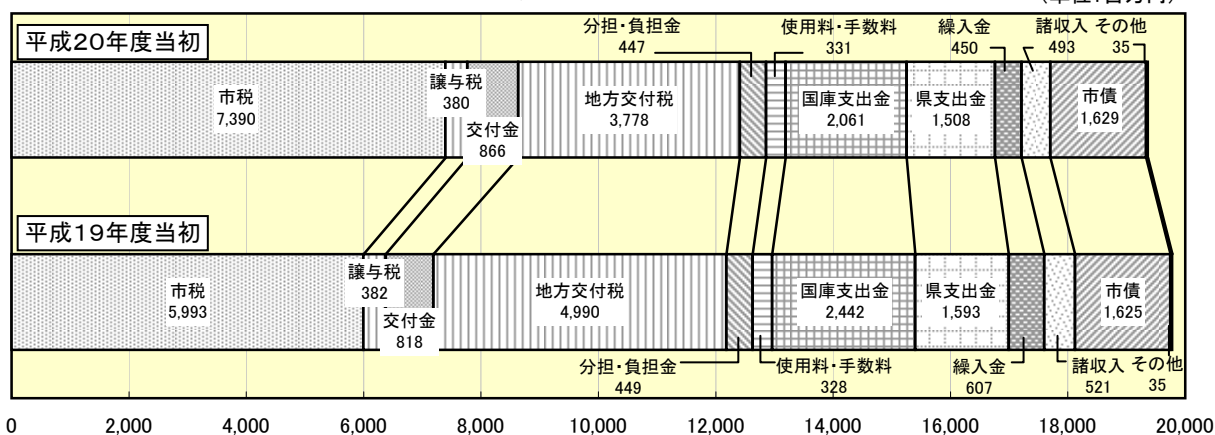
(歳入)

(単位:千円、%)

年 度 款	平成20年度当初 (A)		平成19年度当初 (B)		比 較 (A) - (B)	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 市 税	7,390,391	38.2	5,992,994	30.3	1,397,397	23.3
2 地 方 譲 与 税	380,100	2.0	381,510	1.9	△ 1,410	△ 0.4
3 利 子 割 交 付 金	19,900	0.1	20,000	0.1	△ 100	△ 0.5
4 配 当 割 交 付 金	13,500	0.1	10,000	0.1	3,500	35.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	9,300	0.0	11,400	0.1	△ 2,100	△ 18.4
6 地 方 消 費 税 交 付 金	537,600	2.8	561,400	2.8	△ 23,800	△ 4.2
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	135,600	0.7	134,400	0.7	1,200	0.9
8 地 方 特 例 交 付 金	136,203	0.7	66,366	0.3	69,837	105.2
9 地 方 交 付 税	3,778,077	19.5	4,990,434	25.2	△ 1,212,357	△ 24.3
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	13,800	0.1	14,894	0.1	△ 1,094	△ 7.3
11 分 担 金 及 び 負 担 金	446,543	2.3	448,753	2.3	△ 2,210	△ 0.5
12 使 用 料 及 び 手 数 料	331,049	1.7	328,007	1.7	3,042	0.9
13 国 庫 支 出 金	2,061,045	10.6	2,441,577	12.3	△ 380,532	△ 15.6
14 県 支 出 金	1,507,580	7.8	1,592,942	8.0	△ 85,362	△ 5.4
15 財 産 収 入	34,992	0.2	35,239	0.2	△ 247	△ 0.7
16 寄 附 金	11	0.0	9	0.0	2	22.2
17 繰 入 金	450,006	2.3	607,197	3.1	△ 157,191	△ 25.9
18 繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
19 諸 収 入	493,202	2.5	520,877	2.6	△ 27,675	△ 5.3
20 市 債	1,629,100	8.4	1,625,000	8.2	4,100	0.3
歳 入 合 計	19,368,000	100.0	19,783,000	100.0	△ 415,000	△ 2.1

一般会計当初予算の対前年度比較(歳入:目的別)

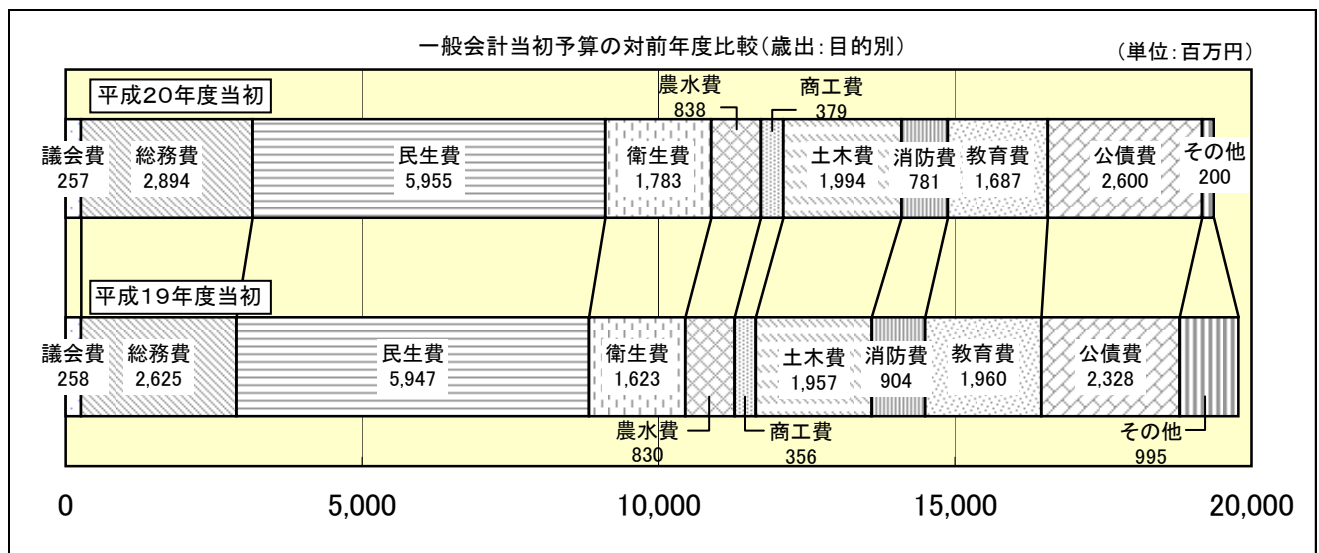
(単位:百万円)



(歳出)

(単位:千円、%)

年 度 款	平成20年度当初 (A)		平成19年度当初 (B)		比 較 (A) - (B)	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 議 会 費	256,551	1.3	257,637	1.3	△ 1,086	△ 0.4
2 総 務 費	2,893,711	14.9	2,624,693	13.3	269,018	10.2
3 民 生 費	5,955,476	30.8	5,946,543	30.0	8,933	0.2
4 衛 生 費	1,783,110	9.2	1,623,476	8.2	159,634	9.8
5 労 働 費	70,988	0.4	71,257	0.4	△ 269	△ 0.4
6 農 林 水 産 業 費	838,028	4.3	830,267	4.2	7,761	0.9
7 商 工 費	378,886	2.0	356,026	1.8	22,860	6.4
8 土 木 費	1,993,980	10.3	1,956,795	9.9	37,185	1.9
9 消 防 費	781,347	4.0	904,366	4.6	△ 123,019	△ 13.6
10 教 育 費	1,687,071	8.7	1,959,768	9.9	△ 272,697	△ 13.9
11 災 害 復 旧 費	15,500	0.1	851,912	4.3	△ 836,412	△ 98.2
12 公 債 費	2,600,467	13.4	2,328,015	11.8	272,452	11.7
13 諸 支 出 金	82,885	0.4	42,245	0.2	40,640	96.2
14 予 備 費	30,000	0.2	30,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	19,368,000	100.0	19,783,000	100.0	△ 415,000	△ 2.1



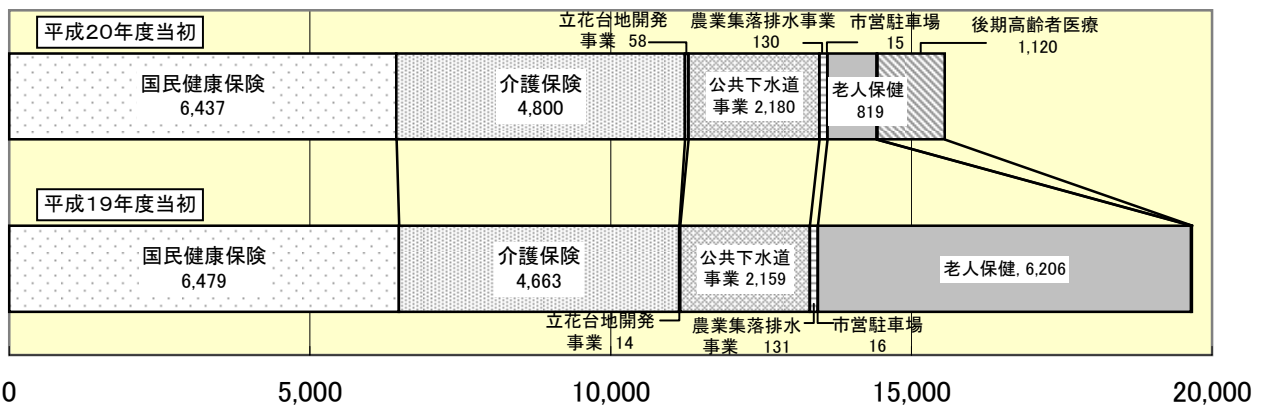
4 特別会計・企業会計当初予算の対前年度比較表

(単位:千円、%)

区 分	平成20年度 当初予算額	平成19年度 当初予算額	比 較		
			増 減 額	増 減 率	
国民健康保険特別会計	6,437,671	6,478,966	△ 41,295	△ 0.6	
介護保険特別会計	4,799,957	4,662,756	137,201	2.9	
立花台地開発事業特別会計	57,702	13,935	43,767	314.1	
公共下水道事業特別会計	2,179,990	2,159,286	20,704	1.0	
農業集落排水事業特別会計	129,913	130,863	△ 950	△ 0.7	
市営駐車場特別会計	14,708	16,240	△ 1,532	△ 9.4	
老人保健特別会計	819,046	6,206,273	△ 5,387,227	△ 86.8	
後期高齢者医療特別会計	1,120,413	0	1,120,413	皆増	
特別会計の計	15,559,400	19,668,319	△ 4,108,919	△ 20.9	
水道事業特別会計	収益的収入及び支出	1,377,216	1,360,652	16,564	1.2
	資本的収入	1,192,793	1,036,429	156,364	15.1
	資本的支出	2,012,409	1,581,898	430,511	27.2
工業用水道事業特別会計	収益的収入及び支出	754,464	804,513	△ 50,049	△ 6.2
	資本的収入	8,672,380	8,279,948	392,432	4.7
	資本的支出	8,715,823	8,363,831	351,992	4.2
病院事業特別会計	収益的収入及び支出	1,132,374	1,110,150	22,224	2.0
	資本的収入	166,130	243,124	△ 76,994	△ 31.7
	資本的支出	166,317	243,427	△ 77,110	△ 31.7

特別会計当初予算の対前年度比較表

(単位:百万円)



5 事業概要

※5つのまちづくり（一般会計のみ）

- ① 歴史や伝統文化、特産品など、地域の宝を生かした元気なまち
- ② 地域医療の充実と食のまちづくりによる日本一の健康長寿の元気なまち
- ③ 企業誘致と地場産業の育成による雇用の拡大と生き生きと働ける元気なまち
- ④ 教育・福祉の充実と子育て支援による安心して子供を生み育てる元気なまち
- ⑤ 活力ある農林水産業の育成と商業を中心とする中心市街地が輝く元気なまち
- ⑥ 5つのエネルギー政策を実現するための市政改革

区分：前年度当初予算額と比較して、新規：●、増額：増、維持：維、減額：減で表示

款	5つのまちづくり						区分	事業名	頁
	①	②	③	④	⑤	⑥			
議会費							減	特別委員会運営事業	12
							維	議員政務調査支援事業	12
計							2		
総務費							維	防犯灯設置費助成事業（防犯灯設置費補助金）	12
						○	●	ふるさと応援推進事業	12
		○					増	中核的病院整備推進事業	12
		○					●	住みたいまち伊万里・行きたいまち伊万里推進事業（マイタウン定住奨励金）	12
						○	増	第5次総合計画策定事業	12
							減	地籍調査事業	13
							●	地域情報化一般事業（情報発信戦略アドバイザー事業）	13
						○	減	21世紀市民ゆめづくり計画支援事業	13
						○	●	文化のまちづくり推進事業（コミュニティ助成事業費補助金）	13
		○					減	食を活かしたまちづくり事業	13
						○	増	地域の元気推進事業	14
						○	●	市民活動支援センター管理運営事業	14
			○				増	伊万里・アジアネットワーク事業	14
						●	賦課徴収事業（所得変動に伴う住民税還付金）	14	
						●	農業委員会委員選挙	14	
計	1	2	1			6	15		
民生費							減	地域生活支援事業	14
							●	障害者生活支援センター管理運営事業	15
							減	身体障害者（児）補装具交付事業	15
							減	身体障害者更生医療給付事業	15
							増	障害者自立支援給付事業	15
							増	心身障害児通園事業	15
							増	障害程度区分認定事業	16
							減	医療費助成事業	16
							減	特別障害者手当等支給事業	16
							減	障害福祉サービス利用支援事業	16
					○		●	特別支援学校留守家庭児童健全育成事業	16
		○					維	シルバー人材センター支援事業	16
		○					減	緊急通報システム事業	17
	○					減	老人保護措置事業	17	
	○					増	敬老会開催事業	17	
	○					減	老人クラブ活動事業	17	
	○					●	第5次老人保健福祉計画策定事業	17	
				○		増	子育て支援センター事業	17	

款	5つのまちづくり						区分	事業名	頁
	①	②	③	④	⑤	⑥			
民生費				○			増	留守家庭児童クラブ管理運営事業	18
				○			増	児童扶養手当支給事業	18
				○			減	一時保育促進事業	18
							減	障害児保育・障害児保育推進事業	18
				○			減	幼児インフルエンザ予防接種費助成事業	18
				○			●	こども医療費助成事業（歯科診療分助成）	18
				○			減	児童手当支給事業（扶助費）	19
				○			増	保育園運営事業	19
						減	生活保護事業	19	
計	6		9			27			
衛生費				○			増	妊婦乳児健康診査事業	19
				○			減	思春期における保健福祉体験学習事業	19
				○			減	むし歯予防等対策事業	20
		○					減	病院群輪番制病院運営事業	20
				○			増	地域小児医療体制整備事業	20
				○			維	不妊治療エンゼルサポート事業	20
		○					増	さわやかいまり健康づくり大学推進事業	20
				○			●	4か月児訪問事業	21
		○					増	予防接種事業	21
							減	伊万里・有田地区衛生組合事業	21
							減	浄化槽設置整備事業（浄化槽設置整備事業補助金）	21
		○					減	健康増進事業	21
							減	資源ごみ回収奨励事業	22
							増	ごみ集積所整備費補助事業	22
							維	環境保全創造住民活動支援事業	22
							減	塵芥処理管理事業	22
						増	環境センター管理運営事業	22	
						増	ごみ処理広域化推進事業	22	
						●	一般廃棄物処理基本計画策定事業	22	
計	4		6			19			
労働費							維	九州労働金庫預託事業	22
計						1			
農林水産業費				○			増	中山間地域等直接支払交付金事業	23
				○			維	国営伊万里土地改良事業	23
				○			増	国営伊万里土地改良事業担い手農家負担金助成事業	23
				○			減	新たな米政策対策事業	23
				○			減	有害鳥獣対策事業	24
				○			減	水田農業構造改革対策特別事業	24
				○			増	若い農業者就農促進事業	24
				○			増	グリーンツーリズム推進事業	24
				○			増	「伊万里農業未来塾」新規就農者育成確保推進事業	25
				○			●	農地・水・環境保全向上対策（営農活動支援）事業	25
				○			●	農業・食品産業強化対策整備交付金事業（農産対策）	25
				○			減	魅力あるさが園芸農業確立対策事業	25
			○			●	魅力あるさが園芸農業確立対策事業（伊万里梨再構築プロジェクト事業）	26	
			○			●	銘柄茶生産対策事業	26	

款	5つのまちづくり						区分	事業名	頁
	①	②	③	④	⑤	⑥			
農 林 水 産 業 費					○		減	伊万里牛振興会支援事業	26
					○		増	さが畜産自給力強化対策事業	27
					○		減	小規模土地改良事業	27
					○		減	基盤整備促進事業	27
					○		減	ため池災害防止事業	27
					○		増	農地・水・環境保全向上対策（共同活動支援）事業	28
					○		増	ため池等整備事業	28
					○		増	農免農道整備事業	28
					○		減	海岸保全事業	28
					○		増	中山間地域総合整備事業	28
	○						増	ツル越冬事業	29
					○		減	森林施業計画策定事業	29
					○		維	伊万里産木材利用促進事業	29
					○		減	林道整備事業	29
				○		●	木工芸センター改修事業	29	
				○		●	沿岸漁業振興特別対策事業（補助）	30	
計	1				29	30			
商 工 費			○				維	中小企業振興資金貸付事業	30
							増	松浦鉄道支援事業（松浦鉄道施設整備事業費補助金）	30
							減	コミュニティバス運行事業	30
			○				増	工場等設置奨励事業	30
					○		増	街づくり活動支援事業	31
							●	伊万里市西松浦郡菓子工業組合支援事業	31
			○				●	伊万里共同職業訓練校支援事業	31
			○				減	企業訪問等立地勧奨事業	31
	○						維	国際アマチュア陶芸展事業	31
	○						減	イマリンビーチ管理運営事業	31
	○						減	大川内山キャンプ場管理運営事業	31
					○		減	どっちゃん祭り事業	32
					○		増	いまり秋祭り事業	32
	○						増	観光ボランティアガイド養成事業	32
計	4		4		3	14			
土 木 費							減	道路維持事業	32
	○						維	伊万里焼ロードギャラリー事業	32
							減	市道整備事業	32
							増	都市再生道路整備事業	33
							増	地方道路交付金事業	33
							増	道整備交付金事業	33
							維	辺地対策事業	33
							維	交通安全施設整備事業	33
							増	総合流域防災事業	34
							増	永山川改修事業	34
							減	港湾一般管理事業	34
							増	土地取得事業	34
							●	都市景観形成事業	34
							減	都市計画道路整備事業（大坪木須線）	34

款	5つのまちづくり						区分	事業名	頁
	①	②	③	④	⑤	⑥			
土木費							増	都市計画道路整備事業（陣内白野線）	35
				○			維	都市公園整備事業（補助）	35
				○			維	都市公園整備事業（単独）	35
							維	定住促進事業	35
							増	地域住宅交付金事業	35
							増	住宅・建築物耐震改修等事業	36
計	1			2			20		
消防費							増	消防資器材整備事業	36
							増	消防団員訓練・研修事業	36
							減	非常備消防車両等整備事業	36
							増	消防団施設整備支援事業	36
計							4		
教育費				○			増	学校適応指導教室事業	36
				○			減	スクールアドバイザー事業	37
				○			減	学力向上対策推進事業	37
							維	同和地区就学等助成事業	37
				○			増	特別支援児童生徒サポート事業	37
				○			減	フッ素洗口推進事業	37
				○			減	「オンリーワン」のさが体験活動支援事業	37
				○			減	特色ある学校創造事業	37
				○			減	へき地校区高等学校生徒通学費助成事業	38
				○			増	きらきら伊万里っ子育成事業	38
				○			増	学校図書館支援センター推進事業	38
				○			維	小学校プール整備事業	38
				○			減	小・中学校遠距離児童生徒通学費助成事業	38
				○			増	小・中学校特別支援教育就学奨励費助成事業	39
				○			増	小・中学校要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	39
				○			増	小・中学校理科教育振興事業	39
				○			増	中学校耐震化事業	39
				○			減	外国青年招致事業	39
				○			減	中学校建設事業	39
				○			減	幼稚園預かり保育事業	40
						減	社会人権・同和教育団体支援事業	40	
	○					減	博物館・美術館構想研究事業	40	
	○					●	筒江窯跡調査事業	40	
			○			減	青少年相談・補導活動事業	40	
			○			増	放課後子ども教室推進事業	40	
	○					減	公民館管理運営事業	40	
	○					維	伊万里塾推進事業	41	
	○					維	特色ある公民館創造事業	41	
	○					●	大川公民館建設事業	41	
			○			維	ブックスタート事業	41	
	○					減	ウオーキング大会開催事業	41	
						増	スポーツ振興支援事業	41	

款	5つのまちづくり						区分	事業名	頁
	①	②	③	④	⑤	⑥			
教育費							●	県民体育大会開催事業	42
				○			増	学校給食センターPFI事業	42
計	7			23			34		
災害復旧費							増	急傾斜地崩壊防止事業	42
							減	急傾斜地崩壊対策事業	42
計							2		
公債費							●	長期債償還元金（公的資金補償金免除繰上償還元金）	43
							●	公債諸費（地方公営企業等金融機構出資金）	43
計							2		
諸支出金							増	水道事業繰出金	43
計							1		
合計	14	12	5	40	32	6	171	区分内訳…新規：27件 増額：60件 維持：21件 減額：63件	

5つのまちづくり		頁
①	歴史や伝統文化、特産品など、地域の宝を生かした元気なまち	14件
②	地域医療の充実と食のまちづくりによる日本一の健康長寿の元気なまち	12件
③	企業誘致と地場産業の育成による雇用の拡大と生き生きと働ける元気なまち	5件
④	教育・福祉の充実と子育て支援による安心して子供を生み育てる元気なまち	40件
⑤	活力ある農林水産業の育成と商業を中心とする中心市街地が輝く元気なまち	32件
⑥	5つのエネルギー政策を実現するための市政改革	6件
5つのまちづくり計		109件

	会計名	区分	備考	頁
特別会計	国民健康保険特別会計	減		44
	介護保険特別会計	増		44
	立花台地開発事業特別会計	増		45
	公共下水道事業特別会計	増		45
	農業集落排水事業特別会計	減		45
	市営駐車場特別会計	減		45
	老人保健特別会計	減		46
	後期高齢者医療特別会計	●	新規特別会計	46
計		8		
企業会計	水道事業特別会計	増		47
	工業用下水道事業特別会計	増		48
	国民健康保険病院事業特別会計	減		48
計		3		

(休止・廃止等事業)

款	事業名	区分	説明
総務費	男女協働参画懇話会「いまりプラザ」運営事業	統合	男女協働参画推進事業に統合したため。
総務費	民間活動フォローアップ事業	廃止	所期の目的を達成したため。
総務費	市民センター自主事業	休止	観客動員が減少しており、魅力ある自主事業の今後のあり方について、今年度内に検討を行うため。
総務費	参議院議員選挙	完了	平成19年度のみでの臨時的事業であったため。
総務費	県知事・県議会議員選挙	完了	平成19年度のみでの臨時的事業であったため。
総務費	市議会議員選挙	完了	平成19年度のみでの臨時的事業であったため。
総務費	南波多南部土地改良区総代選挙	完了	平成19年度のみでの臨時的事業であったため。
総務費	伊万里市土地改良区総代選挙	完了	平成19年度のみでの臨時的事業であったため。
民生費	地域福祉計画策定事業	完了	平成19年度末で事業が完了するため。
民生費	障害者小規模通所授産施設支援事業	廃止	今年度から該当施設が自立支援給付事業の施設へ移行予定のため。
民生費	社会福祉法人等利用者負担軽減事業	廃止	平成19年度に制度改正で廃止となったため。
民生費	人権教育・啓発基本方針策定事業	完了	平成19年度末で事業が完了するため。
衛生費	肝疾患対策事業	廃止	30歳代については、県費補助が終了し、ハイリスク者等については県で対応されるため。
労働費	伊万里西松浦雇用対策事業	休止	協議会自体は存続するが、負担金を納める必要がなくなったため。
農林水産業費	農業青年等活動促進事業	廃止	補助金がなくても運営が可能であるため。
農林水産業費	新さが水田農業経営確立推進事業	廃止	別の交付金の事務費で対応できるため。
農林水産業費	伊万里農業振興地域整備計画策定事業	完了	平成19年度末で事業が完了するため。
農林水産業費	耕畜連携・資源循環型農業推進事業	完了	県費補助（平成17年度～19年度）が終了するため。
農林水産業費	小災害復旧支援事業	廃止	19年災に限っての事業であったため。
農林水産業費	県単さが農業農村振興整備事業	休止	今年度については、事業見込がないため。
農林水産業費	美しい緑の郷土づくり事業	廃止	基金からの助成対象となるため。
農林水産業費	林業・木材産業構造改革事業	廃止	県費補助（平成17年度～19年度）が終了するため。
農林水産業費	佐賀西部地域林業後継者育成事業	休止	協議会事務局（平成18年度～19年度）が終了するため。

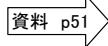
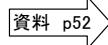
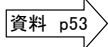
款	事業名	区分	説明
商 工 費	ふるさと企業推奨事業	廃止	新規高卒者の求人率が高く、ふるさと企業ガイドブックの役割、必要性がなくなったため。
商 工 費	フォローアップ事業	統合	企業誘致推進総務事業に統合したため
商 工 費	佐賀県福岡情報センター事業	廃止	平成19年度末で福岡情報センターが廃止となるため。
商 工 費	世界遺産登録推進事業	廃止	肥前窯業圏域での世界遺産を目指す取り組みの先行きが不透明であるため。
商 工 費	福岡都市圏観光客誘致事業	廃止	伊万里市物産観光振興協議会事業としても福岡都市圏をターゲットとして取り組んでいるため。
土 木 費	セラミックロード建設促進事業	休止	協議会自体は存続するが、負担金を納める必要がなくなったため。
土 木 費	洪水ハザードマップ策定事業	完了	平成19年度末で事業が完了するため。
土 木 費	都市基盤河川改修事業	完了	平成19年度末で事業が完了するため。
土 木 費	地方特定街路整備事業（県営事業負担金）	休止	県営事業が未確定であるため。
土 木 費	公共施設耐震化優先度調査事業	完了	耐震化優先度調査が完了し、今年度からは耐震診断に移行するため。
消 防 費	消防施設整備支援事業	休止	現在のところ、防火水槽の新設等の事業見込がないため。
消 防 費	受託消防事業	廃止	平成19年度末で受委託関係が解消となるため。
消 防 費	市民防災の日事業	統合	災害対策事業に統合したため。
教 育 費	小学校耐震化事業	休止	緊急度が高い中学校から優先して行うため。
教 育 費	幼稚園空調整備事業	休止	緊急度が高い幼稚園工事を優先して行うため。
教 育 費	宮ノ前北遺跡調査事業	完了	平成19年度末で事業が完了するため。
教 育 費	社会教育施設耐震化優先度調査事業	完了	平成19年度末で事業が完了するため。
教 育 費	親子のふれあい絵本の読み聞かせ事業	休止	事業は継続するが予算は必要としていないため。
教 育 費	平成19年度全国高校総体開催準備事業	完了	平成19年度末で事業が完了するため。
教 育 費	社会体育施設耐震化優先度調査事業	完了	平成19年度末で事業が完了するため。
災 害 復 旧 費	農地災害復旧事業（補助、過 年）	休止	事業見込がないため。
災 害 復 旧 費	農業用施設災害復旧事業（補 助、過年）	休止	事業見込がないため。
災 害 復 旧 費	土木施設災害復旧事業（補 助、過年）	休止	事業見込がないため。
災 害 復 旧 費	土木施設災害復旧事業（単 独、過年）	休止	事業見込がないため。

(一般会計)

●…新規事業

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財 源 内 訳		説 明
			特定財源	一般財源	
議 会 費					
	特別委員会運営事業	千円 719	千円	千円 719	特別委員会を設置し、重要案件を審査する。 ・事業内容 案件審査、先進事例の調査、研究等
	議員政務調査支援事業	6,000		6,000	市議会議員の調査研究活動のため、必要な経費の一部として、政務調査費を交付する。 ・交付額 議員一人当たり年額250千円 ・交付時期 年2回（4月及び10月）
総 務 費					
	防犯灯設置費助成事業 (防犯灯設置費補助金)	千円 600	千円	千円 600	各行政区が行う防犯灯の設置に対し、補助金を交付する。 ・補助金交付基準 防犯灯1基の設置事業費の1/2（上限25千円）
市政改革	● ふるさと応援推進事業 	646		646	寄附条例を創設し、市民や全国の伊万里ファンの方々に対し、本市固有の地域資源や特色を活かした元気プロジェクトへの支援をお願いし、用途を指定した寄附を募る。 (ふるさと応援基金：寄附金1口 5千円)
2. 日本一の健康長寿	中核的病院整備推進事業	41,120	(諸) 15,614	25,506	西部保健医療圏(伊万里市、有田町)の中核となる新統合病院の整備を推進する。 ・負担金 40,355千円 (伊万里・有田地区医療福祉組合) ・事務費 765千円
1. 地域の宝	住みたいまち伊万里・行きたいまち伊万里推進事業 (●マイタウン定住奨励金) 	6,900	(国) 3,105	3,795	市外居住者で、市内において住宅を取得し、転入された方に対し、奨励金を交付する。 ・奨励金交付基準 固定資産税課税額の3年分 陶芸窯購入費用の1/2等 1世帯当り限度額 500千円（1回限り）
市政改革	第5次総合計画策定事業	6,628		6,628	市政全般の方向性を示す重要な計画である第5次総合計画の基本構想、基本計画を策定する。 ・計画期間 平成21年度～平成30年度 ・内容 ①基本構想、基本計画の策定 ②総合計画審議会の開催

5 つのまちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
	地籍調査事業	千円 138,925	千円 (手) 240 (県) 89,100 (諸) 60	千円 49,525	昭和58年事業着手以来、平成19年度末での進捗率は74%である。 ○事業内容 ・19年度調査区 7.30km ² 南波多町大川原、高瀬の各一部、井手野及び原屋敷 面積の測定、地籍簿作成等 ・20年度調査区 6.50km ² 南波多町高瀬の一部、大曲、水留、古里一筆地調査、地籍図根測量、地籍細部測量等 ○事業費 ・補助事業 118,800千円 ・単独事業 20,125千円
	地域情報化一般事業 (●情報発信戦略アドバイザー事業)	395		395	特色を活かしたまちづくりを推進し市内外へ情報を発信するため、専門家の助言を受け、職員及び地域の情報発信力の強化を図る。
市政改革	21世紀市民ゆめづくり計画支援事業	2,968	(財) 106	2,862	市民と行政の協働による新しい伊万里、楽しい夢のあるまちづくりを実現するために、市民からゆめづくり計画やアイデアを募集して支援を行う。 ○補助金 ・20年度新規分 2事業 1,400千円(1年目) ・19年度継続分 2事業 1,000千円(2年目) ・18年度継続分 2事業 451千円(3年目) ○報償費等 117千円
市政改革	文化のまちづくり推進事業 (●コミュニティ助成事業費補助金)	2,500	(諸) 2,500		(財) 自治総合センターのコミュニティ助成事業の採択を受け、大川町宿地区で例年8月24日にとりおこなわれている六地藏尊の祭り(地藏祭り)に使用する山車等の格納庫の整備(新設)に助成する。 ・交付団体:宿地区地藏祭り山笠実行委員会 ・総事業費:2,993千円 ・補助金額:2,500千円
2. 日本一の健康長寿	食を活かしたまちづくり事業	1,327		1,327	「食のまちづくり推進計画」に基づき、市民と行政との協働により事業を推進し、食育推進基本計画の策定を行う。 ・推進委員会、シンポジウム、弁当コンクール等の開催 ・食育推進基本計画の策定

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
市政改革	地域の元気推進事業 	千円 3,321	千円 (県) 410 (繰) 2,911	千円	市民と行政が協働する地域のまちづくりを推進するため、先導的に取り組む町について、交付金事業を実施する。 ・内容 ①計画策定交付金 100千円×7町 ②チャレンジ交付金 概ね900千円×2町（波多津町、二里町）
市政改革	●市民活動支援センター管理運営事業 	2,501	(諸) 371	2,130	まちづくり団体の情報交換や交流の場等の活動拠点として整備し支援する。 ・面積：360㎡（旧電算センター） ・内容：ミーティングスペース、団体貸し事務所ブース、貸しロッカー、貸しレターケース、市民開放端末PC、会議室、印刷作業室、事務室
3. 生き生きと働ける	伊万里・アジアネットワーク事業	5,838	(諸) 2,000	3,838	中国をターゲットに、伊万里の持つ資源を活用して、経済交流を促進していくため、販促活動を中心に、現地活動拠点の設置をめざしその方策を探る。 ・伊万里梨輸出事業（負担金） ・伊万里焼輸出事業（委託料） ・交流拠点確保調査研究事業（委託料）
	賦課徴収事業（●所得変動に伴う住民税還付金） 	101,894	(県) 46,452	55,442	税源移譲に伴う税負担の均衡を保つため、所得税の負担が軽減されず、住民税の負担のみ増となる方に対し、19年度の住民税既納付額から増額となった住民税相当額を還付する。 （※還付要件あり）
	●農業委員会委員選挙	3,848		3,848	平成20年7月執行予定の農業委員会委員選挙に要する経費
民生費					
	地域生活支援事業	千円 36,403	千円 (国) 14,607 (県) 7,301	千円 14,495	障害者自立支援法に基づく市町村事業であり、日常生活用具の給付や移動支援、日中一時支援など、障害者が地域で自立した社会生活を営むために必要な事業を行う。

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
	● 障害者生活支援センター管理運営事業	千円 11,298	千円 (諸) 3,640	千円 7,658	<p>在宅の障害者の自立や社会参加等を促進するため、必要な福祉サービスの利用の相談、援助及び情報の提供などを行う、障害者生活支援センターの管理運営を行う。</p> <p>・負担割合 人件費 市 2/3 有田町 1/3 諸経費 市 73% 有田町 27%</p> <p>※平成20年4月開所予定</p>
	身体障害者（児） 補装具交付事業	14,111	(国) 7,055 (県) 3,527	3,529	<p>身体障害者（児）の日常生活や社会生活を容易にするため、補装具の交付（修理）を行う。</p> <p>・負担割合 国1/2 県1/4 市1/4</p>
	身体障害者更生医療給付事業	62,896	(国) 31,366 (県) 15,683	15,847	<p>身体障害者の障害部位の加療により、改善または機能維持が保たれる場合（人工透析、心臓手術等）に医療費の給付を行う。</p> <p>・更生医療給付費 62,732千円</p> <p>・負担割合 国1/2 県1/4 市1/4</p>
	障害者自立支援給付事業	521,740	(国) 260,174 (県) 130,087	131,479	<p>障害者自立支援法の施行に伴い、障害者やその保護者に対し障害福祉サービス利用の支援等を行い、障害者の生活や社会参加を促進する。</p> <p>○介護給付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護 ・重度訪問介護 ・行動援護 ・短期入所 ・重度障害者等包括支援 ・療養介護 ・生活介護 ・施設入所支援 ・共同生活介護 ・児童デイサービス <p>○訓練等給付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立訓練 ・就労移行支援 ・就労継続支援 ・共同生活援助 <p>○障害者自立支援給付費 520,972千円</p> <p>○負担割合 国1/2 県1/4 市1/4</p>
	心身障害児通園事業	19,270	(諸) 13,862	5,408	<p>障害のある児童及び発達に遅れのある児童と保護者に、日常生活等に対応するための訓練や指導を行うこどもハートフルセンターひまわり園を運営する。</p> <p>・指定管理者（委託先） 社会福祉法人 伊万里福祉会</p>

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
	障害程度区分認定事業	千円 2,891	千円 (負) 492 (国) 1,340	千円 1,059	障害者自立支援法に基づき、障害程度区分の認定に係る審査判定業務を有田町と共同で行う。 ・負担割合 国 46.4% 市 36.6% 有田町 17.0%
	医療費助成事業	208,469	(県) 103,785 (諸) 152	104,532	保健の向上と福祉の増進を図るため、重度心身障害者、乳幼児、ひとり親家庭等に対し、医療費を助成する。 ・重度心身障害者医療費助成事業 119,082千円 ・乳幼児医療費助成事業 62,574千円 ・ひとり親家庭等医療費助成事業 26,813千円 ・負担割合 県1/2 市1/2
	特別障害者手当等支給事業	23,026	(国) 17,269	5,757	常時特別の介護を必要とする在宅の障害者、常時介護を必要とする障害児(施設入所児童を除く)に対し、手当を支給する。 ・支給額(所得制限有り) 特別障害者手当 月額 26,440円 障害児福祉手当 月額 14,380円 経過的福祉手当 月額 14,380円 ・負担割合 国3/4 市1/4
	障害福祉サービス利用支援事業	3,135	(県) 1,567	1,568	通所授産施設等利用者に対し、活動奨励金を支給し就労意欲の向上を図る。 また、施設入所者(20歳未満)に対し、負担額の一部を助成する。 ・負担割合 県1/2 市1/2
4. 安心して 子供を生 み育てる	●特別支援学校留守家庭児童健全育成事業	8,316	(負) 360 (県) 3,777 (諸) 1,134	3,045	伊万里養護学校に通学している児童・生徒を対象に留守家庭児童クラブを開設する。 ・開所時間 月～金曜日 13時30分～18時 土曜、長期休暇 9時00分～17時 ※平成20年6月開所予定
2. 日本一の 健康長寿	シルバー人材センター支援事業	12,350		12,350	高齢者の就業促進に取り組むシルバー人材センターに対し、支援を行う。 ・高齢者就業機会確保事業費補助金 (国直接補助 12,350千円)

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
2. 日本一の 健康長寿	緊急通報システム 事業	千円 3,307	千円	千円 3,307	突発的で緊急を要する疾患等に対応するため、在宅の一人暮らし高齢者等に対し、緊急通報機器を貸与する。 ・貸与見込台数 134台 ・利用料金 年収120万円未満 300円/月 年収120万円～180万円未満 900円/月 年収180万円以上 1,850円/月
2. 日本一の 健康長寿	老人保護措置事業	144,474	(負) 20,235	124,239	おおむね65歳以上で、環境上の理由及び経済的理由により在宅での生活が困難な高齢者を養護老人ホームに措置する。 ・対象者 68人 ・施設名 伊万里向陽園、唐津松風園、シルバーケア武雄、寿光園、海光園、サリバン
2. 日本一の 健康長寿	敬老会開催事業	7,408		7,408	敬老会を開催するとともに、地域経済の活性化と地域振興を図るため、1人あたり額面3千円の敬老祝い商品券を贈呈する。 ○つる・かめ敬老祝商品券 1,332千円 ○敬老会開催委託料 5,814千円
2. 日本一の 健康長寿	老人クラブ活動事業	2,993	(県) 860	2,133	伊万里市老人クラブ連合会及び各町単位老人クラブに対し、補助を行う。 ・市老人クラブ連合会活動事業費補助金 1,400千円 ・単位老人クラブ活動事業費補助金 38千円/クラブ
2. 日本一の 健康長寿	●第5次老人保健福祉計画策定事業	1,329		1,329	第4期介護保険事業計画との整合を図りながら、老人保健・福祉施策の事業量の目標設定等を内容とする老人保健福祉計画を策定する。
4. 安心して 子供を生 み育てる	子育て支援センター事業	33,239	(国) 19,395 (県) 5,330 (起) 6,200	2,314	子育て相談業務や多様化する保育需要に応じた一時保育、休日保育等の子育て世代への支援を行うとともに、市民センター内への移転に伴い、より多くの人々に利用してもらうために、前年度に取得した駐車場用地の整備を行う。 ・管理運営に要する経費 6,613千円 ・駐車場整備に要する経費 26,626千円 ※駐車場整備については、まちづくり交付金対象事業

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
4. 安心して 子供を生 み育てる	留守家庭児童クラ ブ管理運営事業	千円 48,721	千円 (使) 17,391 (県) 18,331 (諸) 353	千円 12,646	就労等により、昼間保護者のいない家庭の児童（小学1～3年生）に対し、安全な生活の場や遊びの場を提供し健全な育成を図る。 ・利用料 月額3,000円(2人目以降1,500円) ・開設校区 伊万里小、大坪小、立花小、二里小、山代東小、南波多小、松浦小、黒川小、東山代小、波多津小、波多津東小、大川内小、牧島小 ※牧島小は平成20年度に新たに開設
4. 安心して 子供を生 み育てる	児童扶養手当支給 事業	297,836	(国) 98,921	198,915	父と生計を同じくしていない児童等が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、手当を支給する。 ・支給額（所得制限有り） 児童1人のとき 41,720円～9,850円/月 2人のとき 5,000円/月加算 3人目以降 3,000円/月加算 ・負担割合 国1/3 市2/3
4. 安心して 子供を生 み育てる	一時保育促進事業	3,858	(県) 2,572	1,286	保育園でない在宅の乳幼児を一時的に保育園において保育する私立保育園に支援を行う。 ・負担割合 県2/3 市1/3
	障害児保育・障害 児保育推進事業	6,582		6,582	重度、軽度の障害をもつ児童を受入れている私立保育園に対して、支援を行う。 障害児保育事業補助金 56,730円/月・人 障害児保育推進事業補助金 37,820円/月・人
4. 安心して 子供を生 み育てる	幼児インフルエン ザ予防接種費助成 事業	1,709		1,709	小学校就学前児童のインフルエンザ予防接種に要する費用の一部を助成し、保護者の負担軽減を図る。 ・1,000円/人の定額助成 (2回目の予防接種を受けた場合に限る)
4. 安心して 子供を生 み育てる	こども医療費助成 事業（●歯科診療 分助成）	4,486	(県) 723	3,763	3歳～小学校就学前の児童について、入院時の医療費に係る自己負担額の一部を助成するとともに、平成20年4月診療分から新たに歯科診療に係る自己負担額の全額を助成する。 ・入院分助成額 保険給付の一部負担金1/2 ・歯科分助成額 保険給付の一部負担金全額 ・支払い方法 償還払い方式

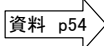
5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
4. 安心して 子供を生 み育てる	児童手当支給事業 (扶助費)	千円 515,801	千円 (国) 230,757 (県) 141,149	千円 143,895	児童手当法に基づき、児童手当の受給資格の認定及び支給を行う。 ・支給対象者 小学校修了前児童を養育している者 ・支給額(所得制限有り) (3歳未満) 一律 10,000円/月 (3歳以上から小学校修了前) 第1子、第2子 5,000円/月 第3子以降 10,000円/月
4. 安心して 子供を生 み育てる	保育園運営事業	1,724,675	(負) 397,647 (使) 409 (国) 437,764 (県) 222,021 (諸) 7,134	659,700	市内の公立6、私立17保育園及び4月に開園予定の認定こども園、市外保育園の運営に要する経費 ・公立 514,107千円 ・私立 1,210,568千円 (うち認定こども園分:54,702千円)
	生活保護事業	826,427	(国) 619,817 (県) 28,187	178,423	生活困窮者に対し、困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低限度の生活を保障し、自立を助長する。 ・事業内容 生活・医療扶助等 ・負担割合 国3/4 市1/4 ※居住地不明者の場合は、県が市に代わって1/4を負担
衛生費					
4. 安心して 子供を生 み育てる	妊婦乳児健康診査事業	千円 17,508	千円	千円 17,508	乳幼児が心身ともに健やかに育つことをめざし、健康診査を行うとともに、妊娠期の健康管理上重要とされている妊婦健診について、少子化対策の一環並びに経済的不安を軽減するため、公費負担による健診をこれまでの2回から5回に増やし実施する。 ・妊婦健診(5回) 延2,379人 ・乳児健診(1回) 390人
4. 安心して 子供を生 み育てる	思春期における保健福祉体験学習事業	31	(国) 15	16	中学校4校において、性教育等に関する講演会や赤ちゃんとのふれあい体験実習を実施し、生命の尊厳や思いやりの心を育む。

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
4. 安心して 子供を生 み育てる	むし歯予防等対策 事業	千円 341	千円	千円 341	乳幼児期のむし歯予防や、歯周疾患予防に対応するため、歯磨き教室やフッ素洗口等を行うとともに、1歳6か月児健診にあわせ保護者の歯科健診を行う。 ・実施保育園数 23園 ・保護者歯科検診 12回
2. 日本一の 健康長寿	病院群輪番制病院 運営事業	4,604	(諸) 1,981	2,623	初期救急医療（休日・夜間急患医療センター、在宅当番医制）の後方支援として、休日において入院治療を必要とする重症救急患者の医療を確保するため、輪番制により開院する伊万里・有田地区内の11病院に対し、運営に要する経費の補助を行う。
4. 安心して 子供を生 み育てる	地域小児医療体制 整備事業	7,500		7,500	西部保健医療圏（伊万里市、有田町）における小児医療体制の充実を目指し、市民病院と有田共立病院における小児科医師の確保に要する経費や増員した小児科医師の人件費等について、その費用の一部を負担する。 ・事業主体 西部保健医療圏（幹事 有田町） ・金額 15,000千円（限度額）×1/2 ※県補助金1/2は西部保健医療圏へ直接補助
4. 安心して 子供を生 み育てる	不妊治療エンゼル サポート事業	750		750	不妊治療における人工授精・高度生殖医療は健康保険適用外であり、治療費が高額となることから、その一部を助成し、不妊で悩む家庭の経済的負担の軽減を図る。 ・補助金 50千円×15人 ・補助期間 5年間/世帯 ・補助内容等 人工授精を含む不妊治療に要する経費 所得制限なし
2. 日本一の 健康長寿	さわやかいまり健 康づくり大学推進 事業	50		50	市民一人ひとりが健康づくりへの関心を高め、日本一健康長寿の元気なまちづくりを推進するため、総合的な学習の場として、さわやかいまり健康づくり大学を開設する。 ・対象者 18歳以上の市民 ・事業内容 （常設型）健康づくり名人教室 認知症予防講座等 10回 （公開型）メタボリック症候群予防講座等

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
4. 安心して 子供を生 み育てる	● 4か月児訪問事業	千円 300	千円 (国) 150	千円 150	生後4か月までの乳児がいる家庭を対象に訪問活動を行い、育児に関する不安や悩みへの対応、子育てに関する情報の提供、さらには児童虐待の早期発見等に努める。 ・訪問対象者 540人
2. 日本一の 健康長寿	予防接種事業	47,300		47,300	感染症の発生を未然に防止するため、小児の各種予防接種並びに高齢者のインフルエンザ予防接種を実施する。 ・一類疾病：ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ、麻しん、風しん、日本脳炎、BCG ・二類疾病：インフルエンザ(65歳以上) ※結核予防法の廃止に伴い、今年度からBCGを本事業にて実施する。 ※麻しん、風しんの予防接種について、予防接種法施行規則の改正に伴い、新たに13歳、18歳を対象に追加し実施する。
	伊万里・有田地区衛生組合事業	272,621		272,621	伊万里市、有田町で構成する伊万里・有田地区衛生組合が行うし尿処理・火葬場事業に対し、その運営経費を負担する。 ※負担金額 伊万里市 272,621千円 有田町 172,098千円
	浄化槽設置整備事業 (浄化槽設置整備事業費補助金)	32,284	(国) 10,761 (県) 10,761	10,762	浄化槽を設置する世帯に対し補助を行い、生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止を図る。 ・補助金 5人槽 5基×332千円＝1,660千円 7人槽 70基×414千円＝28,980千円 10人槽 3基×548千円＝1,644千円 ・負担割合 国1/3 県1/3 市1/3
2. 日本一の 健康長寿	健康増進事業	26,724	(県) 740 (諸) 6,779	19,205	市民の健康保持を目的に、各種健(検)診、健康相談等を実施する。 ・健康手帳交付事業 59千円 ・健康教育事業 375千円 ・健康相談事業 444千円 ・健康診査事業 25,753千円 ・訪問指導事業 38千円 ・機能訓練事業 55千円 ※これまで行っていた基本健診については、20年度から「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき「特定健康診査」として国民健康保険特別会計において実施する。

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
	資源ごみ回収奨励事業	千円 2,928	千円	千円 2,928	リサイクル推進及びごみ減量化対策の一環として、資源ごみの回収団体に対し補助を行う。 ・補助対象品 紙類 ・補助単価 2円/kg
	ごみ集積所整備費補助事業	630		630	ごみの適正排出及び減量化・再利用化を図るため、ごみ集積所の設置費に対し補助を行う。 ・ごみ集積所整備 25基
	環境保全創造住民活動支援事業	1,200	(繰) 1,000	200	資源循環型社会形成に向け地域環境づくりに取り組んでいる「伊万里環の里計画事業」に対し補助を行う。 ・交付先 クリーン伊万里市民協議会
	塵芥処理管理事業	147,317	(手) 104,613 (諸) 300	42,404	ごみを分別収集するための指定ごみ袋等の作製を行うとともに、一般廃棄物の収集運搬を業者へ委託し実施する。
	環境センター管理運営事業	253,047	(諸) 26,441	226,606	一般廃棄物を衛生的かつ適正に処理するためリサイクル、焼却施設等の管理運営を行う。
	ごみ処理広域化推進事業	17,183		17,183	佐賀県西部4市5町で構成されている佐賀県西部広域環境組合に対し経費を負担し、新施設の建設推進を図る。 ・議会費及び総務費 4,835千円(均等割15%、人口割85%) ・事業費 12,348千円(均等割10%、人口割90%) ・構成市町：伊万里市、武雄市、鹿島市、嬉野市、有田町、大町町、江北町、白石町、太良町
	● 一般廃棄物処理基本計画策定事業	4,800		4,800	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき一般廃棄物(ごみ、生活排水、災害廃棄物)処理基本計画を策定する。 ・計画期間 平成21年度～平成30年度
労働費					
	九州労働金庫預託事業	千円 70,000	千円 (諸) 70,000	千円	市内勤労者の福祉向上を図るため、福利共済並びに福利厚生資金の原資を九州労働金庫に預託する。

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
農林水産業費					
5. 活力ある 農業の育 成	中山間地域等直接 支払交付金事業	千円 181,144	千円 (県) 136,132	千円 45,012	中山間地域における農業生産条件の是正、耕作放棄地の発生防止、水源かん養、洪水防止等の多面的機能の維持増進を図るため、交付金を交付する。 ・対象農地 田 1,048ha 畑 4ha ・協定集落数 71集落 ・負担割合 県3/4 (国1/2、県1/4) 市1/4
5. 活力ある 農業の育 成	国営伊万里土地改 良事業	97,886		97,886	国営伊万里土地改良事業にかかる農家負担を軽減し、国営事業参加農家の経営安定を図る。 ・償還期間 平成11年度～平成25年度 ・負担金総額 1,304,770千円
5. 活力ある 農業の育 成	国営伊万里土地改 良事業担い手農家 負担金助成事業	1,027	(県) 513	514	担い手農家に対する土地改良事業負担金償還を軽減するために補助を行う。 ・対象認定農業者 6工区24名 ・補助率 県1/2 市1/2
5. 活力ある 農業の育 成	新たな米政策対策 事業	20,953	(県) 15,759	5,194	生産組織の育成、強化による良質な米、麦、大豆の安定的供給を確立するため、生産組織が実施する高性能機械導入等の経費に対し補助を行う。 ○担い手育成条件整備事業 ・事業主体 上原営農生産組合 ・事業内容 大豆コンバインの導入 ・事業費 6,300千円 ・補助金 3,780千円 ・補助率 県1/2 市1/10 ○特色ある米・麦・大豆づくり条件整備事業 ・事業主体 木須東機械利用組合ほか8組合 ・事業内容 トラクター等の導入 ・事業費 34,480千円 ・補助金 14,941千円 ・補助率 県1/3 市1/10 ○大規模農家緊急育成事業 認定農業者が所有権の移転又は新たな賃借権の設定により、水田経営規模を拡大する場合に、農地の受け手、出し手に対し経費の一部を助成する。 ・補助金 2,232千円 ・補助率 県1/2 市1/2

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
5. 活力ある 農業の育成	有害鳥獣対策事業	千円 3,150	千円	千円 3,150	<p>農作物に深刻な被害をもたらす有害鳥獣の駆除に要する経費、並びに駆除従事者の確保のための狩猟免許取得に要する経費の一部助成等を行う。</p> <p>○有害鳥獣対策事業費補助金 ・駆除対策費（餌代、弾代等）補助金並びに捕獲報奨金 2,900千円</p> <p>○伊万里版イノシシ対策「狩猟免許取得促進」特別事業費補助金 ・対象事業費 240千円（48千円×5人） ・補助金 240千円 ・補助率 10/10</p> <p>○伊万里西松浦地区有害鳥獣広域駆除対策協議会負担金 10千円</p>
5. 活力ある 農業の育成	水田農業構造改革対策特別事業	2,277		2,277	<p>米政策改革を円滑に推進するなかで、水田農業における需給調整や担い手の育成、確保による生産活動の集積化など、水田農業の構造改革を促進するため、その活動母体となる生産組合に対し補助を行う。</p> <p>・交付基準 平等割 4,500円/組合 戸数割 180円/戸 面積割 90円/10a</p> <p>・生産組合数 159組合</p>
5. 活力ある 農業の育成	若い農業者就農促進事業	840		840	<p>就農前の技術取得を促進し、優れた技術・経営能力を持った青年農業者を確保するために、就農研修資金の償還額の一部を助成する。</p> <p>・償還減免対象者 6名 ・補助率 県4/5 市1/5</p>
5. 活力ある 農業の育成	グリーンツーリズム推進事業 	1,324	(県) 762	562	<p>本市の特色ある農畜水産物の魅力を市内外にPRすることにより、農畜水産物の評価向上と地域間交流を促進し、農業・農村の活力増進を図る。</p> <p>○畑の中のレストラン ・事業内容 バスツアー (日帰り3回、宿泊1回) ・事業費 794千円 ・負担割合 県1/2 市1/2</p> <p>○グリーンツーリズム担い手育成 ・事業内容 研修会参加、先進地視察等 ・事業費 330千円 ・負担割合 県1/2 市1/2</p> <p>○梅園活用都市農村交流促進 ・事業内容 梅まつりの開催 ・事業主体 J A伊万里 ・事業費 400千円 ・補助金 200千円 ・負担割合 県1/2 事業主体1/2</p>

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
5. 活力ある 農業の育成	「伊万里農業未来塾」新規就農者育成確保推進事業	千円 300	千円 (県) 150	千円 150	新規就農希望者を対象に、農作物の栽培管理や農機具の操作等の講習、指導を行う「伊万里農業未来塾」を開催する。 ・内容 入門コース、実践コース ・負担割合 県1/2 市1/2
5. 活力ある 農業の育成	● 農地・水・環境保全向上対策（営農活動支援）事業	2,301		2,301	地域において農地等の良好な保全とその質的向上を図ることを通じ地域の振興に資するため、地域ぐるみでの効果の高い共同活動に加え、農業者ぐるみでの先進的な営農活動を支援する。 ・営農基礎活動支援 200千円×6組織 ・先進的営農支援 8,001千円 ・負担割合 国1/2 県1/4 市1/4 ※農地費「農地・水・環境保全向上対策（共同活動支援）事業」の上乗せ事業 ※国、県、市がそれぞれ負担割合に応じ、県協議会に補助金を交付し、県協議会から実施集落に対し交付金を交付する。
5. 活力ある 農業の育成	● 農業・食品産業強化対策整備交付金事業（農産対策）	3,325	(県) 3,325		土地利用型農業を図り、集落営農組織の育成、法人化を推進するための施設・機械等の導入の支援を行う。 ・事業主体 里営農生産組合ほか1組合 ・事業内容 コンバイン等の導入 ・対象事業費 6,650千円 ・補助金 3,325千円 ・補助率 県1/2 (国1/2)
5. 活力ある 農業の育成	魅力あるさが園芸農業確立対策事業	27,653	(県) 21,271	6,382	園芸（果樹、野菜）を経営の柱とする自立専業農家の育成、確保を図るため、農業用機械や施設を導入に要する経費の一部を助成する。 ○人と環境にやさしい園芸農業拡大対策事業 ・事業主体 南波多ぶどうトンネル組合ほか ・事業内容 施設園芸栽培施設 剪定枝粉碎機等 ・対象事業費 23,416千円 ・補助金 10,107千円 ・補助率 県1/3 市1/10 ○プロ園芸農業者育成対策事業 ・事業主体 認定農業者ほか ・事業内容 施設園芸栽培施設等 ・対象事業費 40,492千円 ・補助金 17,546千円 ・補助率 県1/3 市1/10

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
5. 活力ある 農業の育成	魅力あるさが園芸 農業確立対策事業 (●伊万里梨再構 築プロジェクト事 業)	千円 4,569	千円 (県) 3,515	千円 1,054	園地の老木化による生産力の低下、収量減等により梨農家は厳しい農業経営が続いており、また、平成22年に伊万里市を主会場に「全国ナシ研究大会」が開催されるため、改植事業等に対し支援を行う。 ○大苗育苗事業(546千円) ・事業主体 J A伊万里梨部会 ・事業内容 苗木の育苗施設 ・補助金 236千円 ・補助率 県1/3 市1/10 ○改植事業(10,000千円) ・事業主体 J A伊万里梨部会 ・事業内容 耐風性果樹棚の導入(被覆線、補強材) ・補助金 4,333千円 ・補助率 県1/3 市1/10
5. 活力ある 農業の育成	●銘柄茶生産対策事業	120	(県) 100	20	平成21年に「九州お茶まつり佐賀大会」が開催され、その一環として九州茶品評会が催されるため、知名度アップ、銘柄確立に向け、展示圃場の設置等に対し支援を行う。 ○高品質茶生産展示圃場設置事業 ・事業費 50千円×2地区=100千円 ・補助金 60千円 ・補助率 県1/2 市1/10 ※県内25地区のうち伊万里市2地区 ○高品質茶生産研修指導事業 ・事業費 100千円 ・補助金 60千円 ・補助率 県1/2 市1/10 ※県内6地区のうち伊万里市1地区
5. 活力ある 農業の育成	伊万里牛振興会支援事業	1,901		1,901	伊万里牛の銘柄確立(関西市場での共励会)と販路拡大(東京市場)を図り、伊万里牛の生産振興を促進する。 ○伊万里牛振興会補助金 ・対象事業費 4,528千円 ・補助金 1,901千円 ・事業内容 共励会、東京出荷経費助成、繁殖農家への助成等

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
5. 活力ある 農業の育成	さが畜産自給力強化対策事業	千円 4,333	千円 (県) 3,333	千円 1,000	伊万里産の肥育素牛の生産拡大を図り、併せて畜産農家と耕種農家が連携した資源循環型農業を推進するため、牛舎並びにふん尿処理施設・機械の整備に必要な経費及び自給飼料の増産を図るための機械等の導入に対し助成する。 ○肥育素牛生産拡大対策事業 ・事業主体 二里繁殖牛組合 ・事業内容 牛舎等の整備 ・対象事業費 5,112千円 ・補助金 2,216千円(県1/3 市1/10) ○自給飼料増産対策事業 ・事業主体 大川飼料生産機械利用組合ほか1組合 ・事業内容 機械(ラッピングマシン等)の導入 ・対象事業費 4,885千円 ・補助金 2,117千円(県1/3 市1/10)
5. 活力ある 農業の育成	小規模土地改良事業	7,000		7,000	国、県の採択基準に適合しない農道舗装、水路改良等の小規模な土地改良事業に対し支援を行う。 ・補助率 事業費(上限700千円)の50%以内
5. 活力ある 農業の育成	基盤整備促進事業	8,020	(分) 1,200 (県) 5,640	1,180	生産性の向上並びに効率的・安定的な農業経営基盤を確立するため、水田の嵩上げ、排水路の改修等の基盤整備を行う。 ・実施地区 西八谷搦地区 ・事業期間 H17~20 ・事業内容 圃場整備、道路工、排水路工、用水路工 ・H20事業内容 ポンプ設備 一式 道路舗装工 一式 ・負担割合 県70%(うち国55%) 市15% 地元15%
5. 活力ある 農業の育成	ため池災害防止事業	3,001	(分) 450 (県) 1,500	1,051	災害の未然防止、農地等の保全、農業生産の維持及び農業経営の安定を図るため、老朽化したため池の改修を行う。 ・実施地区 岩峰第三ため池(大坪町屋敷野) ・事業内容 堤体工、取水施設工 ・負担割合 県50% 市35% 地元15%

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
5. 活力ある農業の育成	農地・水・環境保全向上対策（共同活動支援）事業	千円 13,253	千円 (県) 500	千円 12,753	<p>農村地域の適切な地域活動の継続により、農地、農業用水等の資源及び農村環境が将来にわたり良好な状態で保全管理され、その質的な向上が図られるよう地域ぐるみの共同活動の支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施集落 49地区（新規予定3地区を含む） ・対象農地 田 1,014.8ha 畑等 227.1ha ・交付単価（10a当り） 田 4,400円 畑等 2,800円 ・負担割合 国1/2 県1/4 市1/4 <p>※国、県、市がそれぞれ負担割合に応じ、県協議会に補助金を交付し、県協議会から実施集落に対し交付金を交付する。</p>
5. 活力ある農業の育成	ため池等整備事業	15,873	(分) 2,451 (起) 11,200	2,222	<p>災害の未然防止、農地等の保全、農業生産の維持及び農業経営の安定を図るため、老朽化したため池の改修を行う。</p> <p>○計画概要書作成 山ノ寺ため池（東山代町川内野）</p> <p>○県営事業負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施箇所 三本木ため池（黒川町畑川内） 大平ため池（黒川町立目） 瓶屋上ため池（脇田町脇田） 高舟ため池（東山代町脇野） ・総事業費 74,865千円 ・負担金 14,973千円 ・負担割合 国50% 県30% 市15% 地元5%
5. 活力ある農業の育成	農免農道整備事業	8,400	(起) 7,500	900	<p>○県営事業負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施箇所 松浦3期地区 ・事業費 84,000千円 ・負担金 8,400千円 ・負担割合 国50% 県40% 市10%
5. 活力ある農業の育成	海岸保全事業	1,500	(起) 1,300	200	<p>○県営事業負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施箇所 東山代地区 ・事業費 30,000千円 ・負担金 1,500千円 ・負担割合 国50% 県45% 市5%
5. 活力ある農業の育成	中山間地域総合整備事業	38,472	(分) 12,222 (起) 13,900	12,350	<p>○県営事業負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施箇所 伊万里西部 ・事業費 231,000千円 ・負担金 38,472千円 ・負担額 国126,500千円 県 66,028千円 市 26,250千円 地元12,222千円

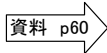
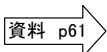
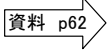
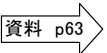
5 つのまちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
1. 地域の宝	ツル越冬事業	千円 2,521	千円 (県) 400	千円 2,121	ツルの越冬を促進するために環境整備を行い、ツルの越冬誘致を図る。 ・事業内容 技術指導謝礼 189千円 餌代等 395千円 監視給餌委託料 480千円 寝床等借上料 1,180千円 ツルねぐら畦畔復旧工事 272千円 日本ツル・コウノトリネットワーク負担金 5千円
5. 活力ある林業の育成	森林施業計画策定事業	525		525	H14～18に取り組んだ「森林を守る交付金事業」により策定した47団地分の森林施業計画について、造林事業の円滑な推進を図るため、5年経過を目処に段階的な計画の更新を行う。 ○更新計画 ・H20 18団地 (A=1,500ha) ・H21 3団地 (A= 250ha) ・H22 10団地 (A= 715ha)
5. 活力ある林業の育成	伊万里産木材利用促進事業	2,500		2,500	経営面の不採算性から間伐材の活用促進を図ることが困難な状況であるため、搬出に係る経費の一部を助成することにより、地元材の活用を促すとともに、林業経営の安定化を図る。 ・伊万里産木材利用促進事業費補助金 800m ³ (20ha) × 3,200円 ≒ 2,500千円
5. 活力ある林業の育成	林道整備事業	7,599	(起) 3,700	3,899	県代行事業として整備を進めている林道の境界杭設置等を行うとともに、市で購入する必要がある用地 (山林、原野) を購入する。 ①大川眉山線 (H9～H20) ・事業量 用地購入 A=12,500m ² ②滝野線 (H7～H22) ・事業量 用地購入 A=15,400m ²
5. 活力ある林業の育成	●木工芸センター改修事業	2,570		2,570	供用開始以来20年を経過しようとしている木工芸センター (ピノキオの家) について、腐食等により劣化が進行しているため、利用者が安全に利用できるよう改修工事を行う。 ・工事期間 H20～H21 ・工事内容 丸太柱の取替え、デッキの改修 ・H20工事内容 丸太柱取替工事

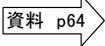
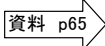
5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
5. 活力ある 漁業の育 成	●沿岸漁業振興特別 対策事業（補助）	千円 3,000	千円 （県） 2,000	千円 1,000	<p>クルマエビセンター養殖池の砂を入替え、池内の水質環境の改善、堆積物排出作業の効率化を図り、養殖エビの生産性向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 波多津漁協 ・事業内容 養殖池砂入替 ・事業費 4,000千円 ・補助金 3,000千円 ・補助率 県1/2、市1/4
商 工 費					
3. 生き生き と働ける	中小企業振興資金 貸付事業	千円 170,179	千円 （諸） 170,000	千円 179	<p>産業振興策として、市内中小企業の資金調達 の円滑化を図るための原資として金融機関へ預 託する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付事務委託料 179千円 ・預託金額 170,000千円 ・貸付限度額 運転資金 8,000千円 設備資金 10,000千円 ・預託先 市内金融機関、商工組合中央金庫
	松浦鉄道支援事業 （松浦鉄道施設整 備事業費補助金）	26,960		26,960	<p>第三セクターである松浦鉄道の永続的な運営 のため、設備更新等の経営強化に対し支援を行 う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松浦鉄道施設整備事業費補助金 26,960千円 （車両更新などの鉄道近代化や老朽施設の整備 に対する沿線自治体の補助） 期 間 H18～H25（8ヵ年） 合計額 167,388千円
	コミュニティバス 運行事業	4,415		4,415	<p>市街地を巡回するコミュニティバスを運行 し、移動制約者の手段を確保することにより、 「住みたいまち伊万里」の具現化を図る。</p>
3. 生き生き と働ける	工場等設置奨励事 業	31,018		31,018	<p>投下固定資産が2,000万円を超える投資に対 し、課税免除（農工法）及び不均一課税（半島 振興法）を行い、不均一課税分については翌年 度に納税額を奨励金として交付し、工場等の新 設、増設の推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場等設置奨励金（不均一課税分） 31,018千円（12企業）

5 つのまちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
5. 活力ある産業の育成	街づくり活動支援事業	千円 450	千円	千円 450	<p>中心市街地の活性化を図るため、伊万里商工会議所が実施する中心市街地の活性化に寄与する事業に対し支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 街づくり活動支援事業費補助金 100千円 市街地賑わいづくり支援事業費補助金 350千円
	●伊万里市西松浦郡菓子工業組合支援事業	80		80	<p>全国の銘菓が一堂に会し、国内最大のお菓子の祭典である「全国菓子大博覧会」に出展する伊万里市西松浦郡菓子工業組合に対し支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 期 日 平成20年4月18日～5月11日 場 所 兵庫県姫路市
3. 生き生きと働ける	●伊万里共同職業訓練校支援事業	80		80	<p>本市における建設技能者の育成を図るため、伊万里共同高等職業訓練校に対し支援を行う。</p>
3. 生き生きと働ける	企業訪問等立地勸奨事業	1,151		1,151	<p>優良企業の誘致を実現するため、豊富で良質な労働力や東アジア地域に至近な地理的優位性を積極的にPRする等、企業訪問を中心として立地勸奨を展開する。</p>
1. 地域の宝	国際アマチュア陶芸展事業	925	(国) 370 (繰) 500 (財) 1	54	<p>伊万里焼の産地として、広くPRを行うため、国内外からアマチュア陶芸家の作品を募集し、陶芸展を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 4月1日～13日まで伊万里・有田焼伝統産業会館で開催 <p>※まちづくり交付金対象事業</p>
1. 地域の宝	イマリンビーチ管理運営事業	8,589	(使) 51 (諸) 1,695	6,843	<p>イマリンビーチの年間を通じた維持管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 委託料 3,056千円 手数料（し尿汲取等） 3,496千円 借上料（施設等） 1,155千円 その他 882千円
1. 地域の宝	大川内山キャンプ場管理運営事業	769		769	<p>大川内山キャンプ場の維持管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 委託料（指定管理料） 547千円 修繕料 30千円 借上料（敷地） 142千円 原材料費 50千円

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
5. 農林水産 業と中心 市街地が 輝く	どっちゃん祭り事 業	千円 1,500	千円 (国) 600	千円 900	伊万里の夏祭りとして定着している「どっ ちゃん祭り」の実施に対し支援を行う。 ・実施主体 伊万里の夏・どっちゃん祭り 実行委員会 ※まちづくり交付金対象事業
5. 農林水産 業と中心 市街地が 輝く	いまり秋祭り事業	3,055	(国) 1,222	1,833	「いまり秋祭り」を運営する振興会に対し支 援を行う。 ・実施主体 いまり秋祭り振興会 ※まちづくり交付金対象事業
1. 地域の宝	観光ボランティア ガイド養成事業	168	(国) 67	101	来訪者に対する満足度を高め、リピーターの 増加を目指すなど観光客誘致促進を図るため、 観光ボランティアガイドを養成する。 ・現在登録者数 35名 ※まちづくり交付金対象事業
土 木 費					
	道路維持事業	千円 68,117	千円 (諸) 93	千円 68,024	市内全域の市道の維持管理を行う。 ・委託料 7,800千円 ・工事請負費 24,000千円 ・原材料費 14,000千円 ・光熱水費 2,800千円 ・その他 19,517千円
1. 地域の宝	伊万里焼ロード ギャラリー事業	3,834	(国) 3,000 (起) 700	134	「焼き物の里いまり」をアピールし、「行き たいまち伊万里」を推進するため、「伊万里を 感じる街並み修景整備計画」に基づき、市街地 の進入口等に陶磁器を利用したモニュメント等 を設置する。 ※まちづくり交付金事業
	市道整備事業	16,857	(起) 11,100	5,757	市道改良事業 市道古川・村分線ほか5路線 ・工事請負費 4,657千円 ・用地購入費 2,100千円 ・移転補償費 10,100千円

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
	都市再生道路整備事業 資料 p55~p57	千円 36,420	千円 (国) 30,400 (起) 5,700	千円 320	市道栄町・永山線 (H18~H22) ・改良延長 L=700m W=7.0m ・本年度の事業内容 本工事 L=70m (換算延長) 用地買収、立木補償 市道公園橋線 (H20) ・改良延長 L=100m W=5.0m ・本年度の事業内容 本工事 L=100m 市道白野・柳井町線 (H20) ・改良延長 L=18m W=5.0m ・本年度の事業内容 本工事 L=18m 用地買収、家屋補償 ※まちづくり交付金対象事業
	地方道路交付金事業 資料 p58	19,168	(国) 11,000 (起) 6,700	1,468	市道提川・川西線 (2期) (H19~H23) ・改良延長 L=720m W=7.0m ・本年度の事業内容 本工事 L=96m (換算延長) 用地買収
	道整備交付金事業	75,900	(国) 39,500 (起) 17,700	18,700	平成17年度から、地域再生計画に基づく市道整備について、道整備交付金事業として実施する。 ・事業期間 H17~H21 ・本年度の事業内容 市道重橋・中山線ほか4路線 本工事、測量設計業務委託、用地買収、物件移転補償 ・補助率 国1/2
	辺地対策事業 資料 p59	34,776	(起) 35,000	△ 224	市道立岩・東分線 (H18~H22) ・改良延長 L=900m W=5.0m ・本年度の事業内容 本工事 改良L=250.0m 舗装L=300.0m 用地買収、物件移転補償
	交通安全施設整備事業	3,834	(国) 3,000 (起) 700	134	交通弱者の安全確保のため、既存歩道の段差解消工事を行う。 ・事業箇所 市道延命橋線 ・事業期間 H16~H21 ・事業延長 L=600m ・本年度の事業内容 本工事 L=100m ※まちづくり交付金対象事業

5 つの まちづくり	事業名	事業費 千円	財源内訳		説明
			特定財源 千円	一般財源 千円	
	総合流域防災事業 	46,004	(国) 16,000 (起) 24,000	6,004	煤屋川 (H17～H26) ・施工延長 L=840m ・護岸工事 A=5,403㎡ ・橋りょう 5基 ・堰 1基 ・用地買収 A=7,856㎡ ・物件補償 1戸 ・本年度の事業内容 護岸工事、橋りょう工事(上部工)、 測量設計、用地買収、物件移転補償 ・補助率 国1/3
	永山川改修事業 	29,519	(起) 23,100	6,419	永山川 (H18～H20) ・施工延長 L=224m ・護岸工事 L=224m ・橋りょう 1基 ・本年度の事業内容 護岸工事 L=104m ※まちづくり交付金対象事業
	港湾一般管理事業	2,121		2,121	伊万里港振興のため、大型船が接岸できるマ イナス13m岸壁の整備促進活動等を行う。
	土地取得事業 	131,870	(起) 98,900	32,970	土地開発公社で先行取得していた駅周辺公共 施設用地について、年次的に買戻しを行う。 ・買戻期間 H18～H21 ・買戻総額 438,457千円 ・本年度の買戻対象 伊万里駅前西側駐車場用地
	● 都市景観形成事業	167		167	伊万里らしい都市景観の形成を目的に、都市 景観賞を設けるなどの啓発活動を行う。 ・都市景観賞(2点) デザイン部門 ふるさと景観部門
	都市計画道路整備 事業(大坪木須 線) 	83,167	(起) 63,700	19,467	大坪木須線 (H16～H22) ・計画整備延長 L=740m W=22m(4車線) ・本年度の事業内容 本工事(橋台1基)、物件移転補償 ※まちづくり交付金対象事業

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
	都市計画道路整備事業（陣内白野線） 	千円 46,962	千円 (国) 39,200 (起) 7,300	千円 462	陣内白野線（H16～H22） ・計画整備延長 L=420m、W=12m（2車線） ・本年度の事業内容 本工事 L=50m、用地買収、物件移転補償 ※まちづくり交付金対象事業
4. 安心して 子供を生 み育てる	都市公園整備事業（補助） 	28,752	(国) 15,000 (起) 13,500	252	伊万里ファミリーパーク （いまり夢みさき公園） ・本年度の事業内容 施設整備、園路整備 ・補助率 国1/2
4. 安心して 子供を生 み育てる	都市公園整備事業（単独）	4,915	(起) 3,700	1,215	伊万里ファミリーパーク （いまり夢みさき公園） ・本年度の事業内容 修景施設整備、休養施設整備
	定住促進事業	962	(使) 530 (国) 432		空き家バンク制度を円滑に行うため、空き家情報調査や相談業務等の委託を行うとともに、空き家の改修を行うものに対し、改修費の一部を支援し、市内への定住の促進を図る。 ・委託料 628千円 ・委託内容 ①空き家情報調査・相談業務 ②空き家登録調査 ・補助金 334千円
	地域住宅交付金事業	170,960	(国) 79,027 (起) 96,400	△ 4,467	老朽化が著しい市営住宅について、平成17年度から創設された地域住宅交付金制度を活用し補修工事等を行う。 ・事業期間 H17～H22 ・本年度の事業内容 〈基幹事業〉 外壁等改修工事（大久保） 集会所改修工事（大久保） 給水管改善工事（大久保） 火災報知機設置工事（大久保） 〈提案事業〉 外壁等改修工事（大久保） 駐車場整備工事（立花、楠久第2） 設計監理委託料 ・補助率 国4.5/10

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
	住宅・建築物耐震改修等事業	千円 14,773	千円 (国) 5,598 (県) 500	千円 8,675	平成19年度に実施した公共施設の耐震化優先度調査をもとに、順次耐震診断を行う。また、一般住宅についても、耐震診断に必要な経費の一部を助成する。 ・耐震診断委託料 12,773千円 ・耐震診断対象施設 市庁舎、大坪保育園、伊万里保育園、大川小学校体育館、松浦小学校体育館 ・一般住宅耐震診断助成金 2,000千円 1戸当たり30,000円(限度額)
消 防 費					
	消防資器材整備事業	千円 4,080	千円 (諸) 4,071	千円 9	消防力の充実強化を図るため、消防ホースや防火衣、空気呼吸器などの消防資器材の整備を行う。 ・財源 石油貯蔵施設立地対策等交付金
	消防団員訓練・研修事業	754		754	9月に開催予定の県消防操法大会に伴う訓練や出場に要する経費を補助するとともに、消防団員の教養訓練のため、消防学校入校に要する経費を負担する。
	非常備消防車両等整備事業	7,172	(起) 6,300	872	各地区消防団に配備されている小型動力ポンプ付積載車について、老朽化のため更新を行う。 ・更新対象分団 大川内2部、山代5部
	消防団施設整備支援事業	800		800	積載車格納庫新設費補助金 ・地区名 波多津町煤屋地区 ・補助率 事業費の7/10以内 ・補助限度額 800千円
教 育 費					
4. 安心して 子供を生 み育てる	学校適応指導教室事業	千円 4,208	千円 (県) 3,300	千円 908	不登校児童生徒の学校復帰を支援するため、生涯学習センターと旧ポリテクセンター内に学校適応指導教室「せいら」を開設する。

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
4. 安心して 子供を生 み育てる	スクールアドバイザー事業	千円 4,416	千円 (県) 2,208	千円 2,208	教育相談の専門的な知識・経験を有するスクールアドバイザーを小学校に配置し、適切なカウンセリングを実施する。 ・負担割合 県1/2 市1/2
4. 安心して 子供を生 み育てる	学力向上対策推進事業	1,410		1,410	小中学校の児童生徒を対象に到達度テスト等を実施し、基礎学力の定着度合いを把握することにより、今後のきめこまやかな指導の充実を図る。
	同和地区就学等助成事業	312		312	同和地区生徒の保護者の負担軽減を図るため、進学助成を行う。
4. 安心して 子供を生 み育てる	特別支援児童生徒サポート事業	6,830		6,830	小・中学校においてLD（学習障害）やADHD（注意欠陥多動性障害）等の特別な支援を必要とする児童生徒に対し、臨時雇職員を配置し、学習環境の向上を図り、自立を支援する。 ・臨時雇職員 7名
4. 安心して 子供を生 み育てる	フッ素洗口推進事業	113		113	歯質の強化に極めて有効とされているフッ素を、乳歯及び永久歯が生える時期に積極的に応用するため、幼稚園、小学校においてフッ素による口内洗浄を実施する。 ※今年度から県補助が廃止されたため、市単独事業として実施
4. 安心して 子供を生 み育てる	「オンリーワン」のさが体験活動支援事業	2,795	(県) 2,795		子どもたちの豊かな感性と郷土への理解と愛着を醸成するため、佐賀のよさを活かし、かつ地域の実状に応じた農林水産業や窯業などの地場産業体験活動を実施する。 ・補助率 県10/10
4. 安心して 子供を生 み育てる	特色ある学校創造事業	2,500	(繰) 2,500		教育活動に関する予算の使途について学校長の裁量の幅を広げることにより、創意工夫を生かした教育活動を行い、学校の自主性、自律性を向上させ、特色ある学校づくりを推進する。 ・委託先 小中学校校長会

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
4. 安心して 子供を生 み育てる	へき地校区高等学校生徒通学費助成事業	千円 3,000	千円 (県) 1,500	千円 1,500	へき地校区から県内の高校へ通学する生徒について、保護者の経済的負担を軽減するため、通学費の補助を行う。 ・対象校区 波多津東小、滝野小、山代西小 ・負担割合 県1/2 市1/2
4. 安心して 子供を生 み育てる	きらきら伊万里っ子育成事業	1,023	(県) 423	600	児童・生徒の豊かな心の育成及び自己実現の基礎となる学力の向上を目指すため、指導資料を作成する。 ・委託先 小中学校校長会 ・委託内容 マナーや立ち振る舞いなどの指導資料「伊万里っ子しぐさ」の作成 ※前年度に引き続き県からの委託を受け、いのちの教育に関する実践事例集等の作成を行う。
4. 安心して 子供を生 み育てる	学校図書館支援センター推進事業	3,700	(国) 3,700		学校図書館の効果的な活用や運営のあり方について調査研究を行うため、市民図書館内に学校図書館支援センターを設置するとともに、協力校（大坪小、松浦小、東山代小、啓成中、青嶺中）を指定し、学校図書館に関する業務に携わる協力員を配置する。
4. 安心して 子供を生 み育てる	小学校プール整備事業	6,000	(起) 4,500	1,500	老朽化の著しい小学校プールのろ過機について、改修及び新規ろ過機の増設等を年次的に行い、教育環境の整備を推進する。 ・対象校 東山代小学校
4. 安心して 子供を生 み育てる	小・中学校遠距離児童生徒通学費助成事業	25,738		25,738	遠距離通学の児童生徒の通学手段を確保するため、スクールバスの運行や通学費等の助成を行う。 ・小学校遠距離児童通学費助成事業 8,597千円 ・中学校遠距離生徒通学費助成事業 17,141千円 ・スクールバス 黒川小学校、青嶺中学校 ・通学用タクシー 南波多小学校、東陵中学校 ・通学費補助 小学校4km以上 中学校6km以上

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
4. 安心して 子供を生 み育てる	小・中学校特別支 援教育就学奨励費 助成事業	千円 1,693	千円 (国) 846	千円 847	特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者の負担を軽減するため、就学費の助成を行う。 ・小学校特別支援教育就学奨励費助成事業 1,111千円 ・中学校特別支援教育就学奨励費助成事業 582千円 ・対象 給食費、修学旅行費、学用品費など ・負担割合 国1/2 市1/2
4. 安心して 子供を生 み育てる	小・中学校要保護 ・準要保護児童生 徒就学援助事業	41,377	(国) 316	41,061	経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費や給食費等の就学援助を行う。 ・小学校要保護・準要保護児童就学援助事業 21,857千円 ・中学校要保護・準要保護生徒就学援助事業 19,520千円 ・補助率 国1/2 (要保護のみ)
4. 安心して 子供を生 み育てる	小・中学校理科教 育振興事業	2,100	(国) 1,050	1,050	市内小中学校の理科教育備品を整備し、教育の充実を図る。 ・備品購入費 小学校 4校×300千円=1,200千円 中学校 3校×300千円= 900千円 ・負担割合 国1/2 市1/2 ・配置予定校 小学校 伊万里、牧島、波多津東、山代西 中学校 伊万里、国見、山代 ※隔年ごとに、小学校4校、中学校3校を整備
4. 安心して 子供を生 み育てる	中学校耐震化事業	1,627	(国) 542	1,085	平成18年度に実施した耐震化優先度調査に基づき、耐震診断を行う。 ・補助率 国1/3 ・対象校 伊万里中
4. 安心して 子供を生 み育てる	外国青年招致事業	10,927	(諸) 156	10,771	市内の小中学校へ外国人英語指導助手(ALT)を派遣し、英語教育や授業の補助を行い、子どもたちに「生の英語」に触れ合う機会や外国文化に触れる機会を設ける。 ・小・中学校ALT 3名
4. 安心して 子供を生 み育てる	中学校建設事業	23,000		23,000	老朽化の著しい国見中学校について、年次計画に基づき校舎等の実施設計及び地質調査を行う。

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
4. 安心して 子供を生 み育てる	幼稚園預かり保育 事業	千円 108	千円 (使) 108	千円	黒川、波多津東幼稚園において、正規の開園 時間終了後や長期休業期間中に、希望する園児 を預かり保育する。
	社会人権・同和教育 団体支援事業	1,800	(県) 500	1,300	同和問題の早期解決と人権意識の普及高揚を 目的として活動されている伊万里市人権・同和 教育推進協議会に対し、補助を行う。
1. 地域の宝	博物館・美術館構 想研究事業	91		91	博物館・美術館の建設に向けて、基本構想策 定委員会を開催し、基本構想の策定を平成19 年度に引き続いて行う。
1. 地域の宝	●筒江窯跡調査事業	7,754	(県) 7,750	4	大川町内で建設が進められている井手口川ダ ムの水没区域内に所在する筒江窯跡について、 文化財の保護と開発の調整を図るため発掘調査 を行う。
4. 安心して 子供を生 み育てる	青少年相談・補導 活動事業	1,776	(財) 114	1,662	いじめ・不登校・非行など問題行動が増加す るなかで、子どもや家庭がかかえる悩み等を相 談できる体制・環境を確立し、問題の早期解決 に努める。
4. 安心して 子供を生 み育てる	放課後子ども教室 推進事業	900	(県) 600	300	安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を 設け、地域の人たちの参画を得て、子どもたち と共にさまざまな学習やスポーツ・文化活動、 地域住民との交流活動等の取組を推進する。 平成20年度は前年度の小学校単位での実施 を、各町公民館単位での実施とする。 ・対 象 主に小学生 ・負担割合 県2/3 市1/3
1. 地域の宝	公民館管理運営事 業	88,645	(使) 2,516 (諸) 3,969	82,160	各町公民館の運営及び維持管理を行う。 ※日直業務の見直し 平成19年度の牧島、波多津、大川公民館に 引き続き、大川内、南波多、二里公民館の日直 を全面的に廃止する。

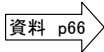
5 つのまちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
1. 地域の宝	伊万里塾推進事業	千円 700	千円	千円 700	地域の歴史、文化、風土、自然等の特性を活かした地域づくりを推進するため、地域の特性や課題等を踏まえた生涯学習を各種団体と連携しながら、各町公民館を拠点に独自の講座等を開催する。
1. 地域の宝	特色ある公民館創造事業	400		400	地域づくりの拠点である公民館の主導のもと、特色ある地域づくりを実践するため、当該事業を委託し、活力ある公民館活動を推進する。 ・委託料 200千円×2館 ・委託先 市公民館連合会
1. 地域の宝	●大川公民館建設事業	6,600		6,600	昭和46年に建設され、経年による老朽化が著しい大川公民館について、大川運動広場内への移転改築に係る設計や地元との協議を行う。 ・事業内容 設計委託料 6,600千円
4. 安心して子供を産み育てる	ブックスタート事業	327		327	生後3か月を迎えた赤ちゃんとその保護者に対して、3か月児健診時に絵本を配布するとともに、ボランティアと協働で読み聞かせを行う。
1. 地域の宝	ウォーキング大会開催事業	550	(国) 220	330	誰もが気軽に参加できる「歩きたくなる街伊万里ウォーク」を開催し、市民の健康づくりを推進するとともに、全国のウォーキングファンへ呼びかけることにより、伊万里を広くPRする。 ・委託料 550千円 ※まちづくり交付金対象事業
	スポーツ振興支援事業	4,184		4,184	市民スポーツの振興を図るため、市体育協会等へ各種補助を行う。 また、今年度は県民体育大会が伊万里市・西松浦郡で開催されるため、出場選手の強化を図るための費用を追加する。 ・市体育協会運営費補助金 2,396千円 ・町民スポーツ振興補助金 286千円 ・市スポーツ災害共済会運営費補助金 20千円 ・市内一周駅伝競走大会出場費補助金 182千円 ・県民体育大会出場費補助金 400千円 ・市スポーツ少年団本部運営費補助金 150千円 ・県民体育大会出場選手強化費補助金 750千円

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
	● 県民体育大会開催 事業	千円 715	千円	千円 715	県内7地区を持ち回りで開催されている県民 体育大会を伊万里市・西松浦郡で開催する。 ・期日 10月18日（土）、19日（日） ・種目 19種目32種別
4. 安心して 子供を生 み育てる	学校給食センター PFI事業	160,833		160,833	PFI手法により整備を行った新学校給食セ ンターの建設経費等を、平成18年度から平成 33年度までの16年払いで支払う。 ・維持管理業務費 15,037千円 ・運營業務費 67,006千円 ・施設整備費 78,790千円 ※サービス購入費（維持管理業務費、運營業務 費）については、物価の変動指数が上下した 場合には費用を変動させる契約となってお り、今回指数が上昇したので、平成20年度か ら増額となる。 ・維持管理業務費 331千円増（H33までの総額 4,439千円増） ・運營業務費 1,474千円増（H33までの総額 19,782千円増）
災害復旧費					
	急傾斜地崩壊防止 事業	千円 7,200	千円 (分) 1,800 (県) 3,600	千円 1,800	家屋等の背後地の急傾斜地や崖地の崩壊によ る被害の増大を未然に防止するため、その防止 工事を行う。 ・実施箇所 南波多町府招上、松浦町藤川内 ・事業費 府招上 2,400千円 藤川内 4,800千円 ・負担割合 県1/2 市1/4 地元1/4
	急傾斜地崩壊対策 事業	8,300	(分) 4,150 (起) 3,700	450	○県営事業負担金 ・実施箇所 大川内町大川内山、脇田町上ノ山 木須町清水浦 ・総事業費 98,000千円 ・負担金 8,300千円 ・負担割合 国45% 県45% 市5% 地元5% (大川内山 国47.5% 県47.5% 市2.5% 地元2.5%)

5 つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
			特定財源	一般財源	
公債費					
	長期債償還元金 (●公的資金補償 金免除繰上償還 金)	千円 255,736	千円 (起) 255,700	千円 36	過去に借り入れた起債(政府資金)のうち、 高金利(6~7%)のものについて、補償金なし で繰上償還ができるようになったことから、該 当の起債について低金利の起債に借換を行う。 ・対象事業債(H20年度末残高) H元 義務教育施設整備事業債 156,439千円 H2 義務教育施設整備事業債 99,297千円
	公債諸費 (●地方公営企業 等金融機構出資 金)	2,548		2,548	起債の借入先である公営企業金融公庫が本年 10月に解散し、新たに各地方公共団体の出資 からなる「地方公営企業等金融機構」が設立さ れるためその出資を行う。 ・伊万里市出資金総額 4,800千円 一般会計負担分 2,548千円 他会計負担分 2,252千円
諸支出金					
	水道事業繰出金	千円 82,880	千円 (起) 82,800	千円 80	○投資及び出資金 82,880千円 ・井手口川ダム建設出資金

(特別会

●…新規特別会計

事業名	事業費	財源内訳		説明		
		特定財源	一般財源			
国民健康保険特別会計						
国民健康保険 	千円 6,437,671	千円 (国) 2,605,832 (支払基金) 835,317 (県) 330,608 (連合会) 740,692 (財) 1 (繰) 393,167 (諸) 13,657	千円 1,518,397	<p>地域住民の健康と福祉を保障する地域保険として市民の「健康で豊かな毎日」を支えるために、保険給付の適正化を図り、国保財政の健全化に努める。</p> <p>また、平成20年度から各医療保険者に義務づけられる特定健診・特定保健指導を実施し、生活習慣病予防のための保健事業を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般被保険者 8,252世帯 16,090人 ・退職被保険者 592世帯 863人 		
				項目		金額 (単位:千円)
				総務費	102,638	
				保険給付費	4,146,469	
				後期高齢者支援金等	655,410	
				前期高齢者納付金等	687	
				老人保健拠出金	226,086	
				介護納付金	334,351	
				共同事業拠出金	882,324	
				保健事業費	39,152	
				公債費	2,175	
				諸支出金	6,643	
				基金積立金	1	
				予備費	41,735	
				計	6,437,671	
介護保険特別会計						
介護保険	千円 4,799,957	千円 (負) 14,370 (手) 33 (国) 1,177,514 (支払基金) 1,422,692 (県) 694,206 (財) 461 (繰) 656,358	千円 834,323	<p>サービス受給者の適正な認定に努めるとともに、円滑なサービス提供の推進、制度理解の促進、保険料の収納率向上等に努める。</p> <p>また、平成21年度からの介護保険事業運営の基本となる第4期介護保険事業計画を策定する。</p>		
				項目		金額 (単位:千円)
				総務費	122,826	
				保険給付費	4,563,407	
				財政安定化基金拠出金	4,000	
				地域支援事業費	106,508	
				公債費	60	
				諸支出金	2,405	
				基金積立金	461	
				予備費	290	
				計	4,799,957	

事業名	事業費	財源内訳		説 明
		特定財源	一般財源	
立花台地開発事業特別会計				
立花台地開発事業	千円 57,702	千円	千円 57,702	<p>公共事業実施に伴う代替地の提供を行うとともに、一般の宅地購入希望者に対し分譲を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 管理業務等委託料 2,275千円 事務費等 101千円 職員人件費（1人） 7,529千円 ・公債費 一時借入金利子 50千円 ・予備費 47,747千円 <p>※現水道部敷地について、水道部に売却する。 売却価格 56,959千円</p>
公共下水道事業特別会計				
公共下水道事業	千円 2,179,990	千円 (国) 148,636 (繰) 807,452 (起) 769,200	千円 454,702	<p>公共用水域の水質保全を図るため、下水道整備を推進する。</p> <p>○建設事業</p> <p>①補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・処理場水処理施設機能更新工事（H19～22） 192,430千円 ・管渠築造工事 16,700千円 <p>②純単</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施工監理業務委託 3,591千円 <p>③単独一般</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計等委託 18,000千円 ・汚水管理設工事 110,210千円 <p>○公債費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元金 1,091,718千円 ・利子 437,558千円
農業集落排水事業特別会計				
農業集落排水事業	千円 129,913	千円 (繰) 103,107	千円 26,806	<p>農村環境の保全、向上を図るため、農業集落排水処理施設等の維持、管理を行う。</p> <p>○処理場等維持管理業務 27,628千円</p> <p>○公債費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元金 71,192千円 ・利子 30,593千円
市営駐車場特別会計				
市営駐車場	千円 14,708	千円	千円 14,708	<p>中心市街地にある6つの市営駐車場の維持管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 委託料（指定管理料） 7,455千円 土地借上料等 6,535千円 維持管理費 587千円 ・公債費 一時借入金利子 5千円 ・予備費 126千円

事業名	事業費	財源内訳		説明
		特定財源	一般財源	
老人保健特別会計				
老人保健 資料 p67	千円 819,046	千円 (国) 259,983 (県) 64,993 (支払基金) 423,859 (繰) 68,877 (諸) 1,324	千円 10	<p>高齢者の健康保持と適切な医療の確保を図りながら、各種医療給付事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務費 4,645千円 ・医療諸費 813,771千円 ・公債費 548千円 ・諸支出金 74千円 ・予備費 8千円 <p>※20年4月に後期高齢者医療制度に移行するため、平成20年3月診療分までに係る経費を予算措置</p>
後期高齢者医療特別会計				
● 後期高齢者医療 資料 p67	千円 1,120,413	千円 (保険料) 431,957 (繰) 687,284 (諸) 1,166	千円 6	<p>平成20年4月1日後期高齢者医療制度の開始に伴い、広域連合へ保険料や負担金を支出するとともに、市の事務とされる保険料の徴収、各種申請の受付や保険証の引渡し等を行う。また、保健事業として後期高齢者医療保険加入者がはり・きゅう施術を受診した際の経費の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務費 14,042千円 ・後期高齢者医療広域連合納付金 1,101,353千円 ・保健事業費 4,912千円 ・公債費 100千円 ・諸支出金 2千円 ・予備費 4千円

(企業会計)

事業名	事業費	財源内訳		説明	
		特定財源	一般財源		
水道事業特別会計					
資本 的 支 出	簡易水道統合整備事業	千円 403,239	千円 (国) 67,600 (起) 332,800	千円 2,839	第9次拡張事業において簡易水道統合を計画しているが、松浦町・大坪町をつなぐ主要接続幹線の配水管新設工事等を行う。
	水道水源開発施設整備事業 (井手口川ダム建設負担金)	248,640	(国) 82,880 (出) 82,880	82,880	金 第9次拡張事業における井手口川ダム建設負担
	鉛製給水管敷設替事業	34,500		34,500	より安全な水を供給するため、鉛製給水管の解消を図る。 ・計画期間 平成16年度から平成20年度 ・敷設替戸数 190戸 ・対象地区 東・西円蔵寺、黒川町、二里町等
	配水管新設・改良事業	56,200		56,200	上水道の安定給水と有収率の向上を図るため、配水管の新設・改良を行う。 L=2,021m
	老朽管敷設替事業	115,000		115,000	敷設年度が古く漏水事故が多発している老朽管の敷設替を行い、水道水の安定給水と有収率の向上を図る。 L=2,000m
	有田川浄水場遠隔監視装置更新事業	10,045		10,045	配水池やポンプ場のデータを集め、有田川浄水場で監視をする装置が老朽化しているため、4年計画(最終年度)で更新を行う。
	波多津簡易水道再編推進事業	517,500	(負) 880 (国) 162,700 (起) 352,400	1,520	平成18年度からの3か年事業で、新たな水源を利用して水質問題解消と東部地区における未普及地区への給水区域拡張を行うものであり、事業最終年度である20年度は、21年度からの給水開始を目指し、送・配水施設及び浄水場の薬注設備の整備等を行う。

事業名	事業費	財源内訳		説明
		特定財源	一般財源	
工業用水道事業特別会計				
資本的支出	千円 8,346,111	千円 (国) 1,352,000 (起) 6,970,100 (出) 24,011	千円	第4工業用水道事業の平成21年7月給水開始に向け、貯水池底部からの塩分溶出対策工事をはじめ、取水・導水・貯水・浄水・配水の各施設について、引き続き本格的な工事を実施するとともに、所要の土地の取得や水利権の申請に必要な各種業務等を行う。
国民健康保険病院事業特別会計				
収益的支出	千円 15,000	千円 (有田町) 15,000	千円	県地域小児医療体制整備事業を活用して、小児科医師の確保を図り、地域の小児患者への診療体制の整備・充実を行う。
資本的支出	70,035	(市) 135 (起) 69,900		一般撮影装置等を購入する。

ふるさと応援推進事業

寄附によるまちづくりを推進します！

伊万里市への寄附について

伊万里市では、「住みたいまち伊万里・行きたいまち伊万里」をスローガンに、元気な伊万里市づくりを目指しています。伊万里市が取り組むさまざまな事業にご支援をいただく「ふるさと応援基金」を設け、多くの皆様からのご支援をお待ちしております。

寄附金の活用方法

「ふるさと応援基金」は、

- ・ 歴史、文化を活かしたふるさとづくり
- ・ 市民によるまちおこし
- ・ 自然環境の保全

などの取り組みに活用させていただきます。

注) 寄附者の方が使い道をいずれの事業にも指定されなかった場合は、市長が寄附者に代わっていずれかの事業を選択することになります。

寄附の方法

(1) 寄附金の額

寄附金は、1口5,000円として、何口でも受け付けます。

5,000円以下の金額でも受け付けます。

(2) 寄附の手続き

「寄附申込書」に使い道を指定し、申し込んで下さい。

市から、振込みのご案内をします。指定の口座にお振込みをお願いします。

(3) 申込み方法

〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町1355-1

伊万里市役所 政策経営部 財政課 財政係 あて

寄附の優遇税制について

伊万里市への寄附は、税法により優遇税制を受けることができます。

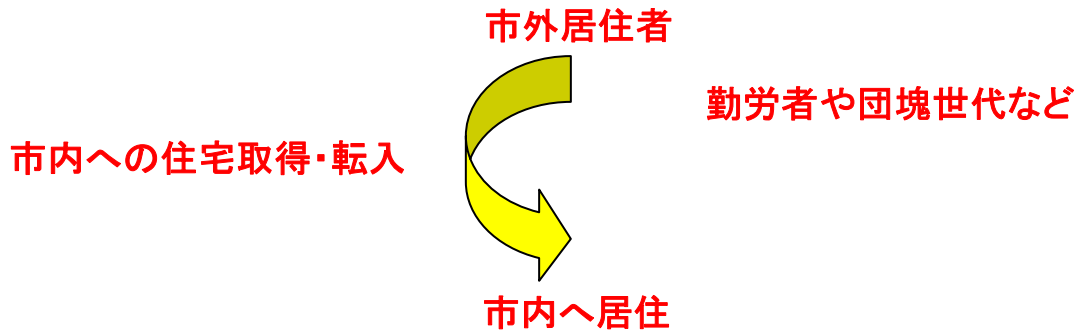
「ふるさと納税制度」により税の軽減額が拡充！

「ふるさと納税制度」が4月以降に実施されると、「税額控除方式」が導入され、これまでよりも税額の軽減効果が大きくなります。

詳しくは、お近くの税務署又は伊万里市役所税務課(0955-23-2146)にお問い合わせ下さい。

住みたいまち伊万里・行きたいまち伊万里推進事業

マイタウン定住奨励金



伊万里市に住もう!!

基本額

①固定資産税相当額

加算

②未就学児（10万円）

③義務教育就学者（5万円）

加算

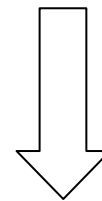
④陶芸窯設置
（購入費用の2分の1：上限10万円）

奨励金の額＝①＋②＋③＋④（50万円を限度）

地域の元気推進事業

「市民が主役のまちづくり条例」の趣旨にそって、公民館単位とした地域に権限・財源を与え、「自助・共助・公助」のもとに、地域でできることは地域で取り組む自主的・自立的で元気な地域づくりを推進する事業です。

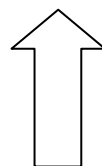
(地域分権型社会システムへの転換)



地域住民が自己決定・自己実現・自己責任でまちづくりを行うことにより、希薄化している相互扶助の意識の向上を図ると共に、行政の財源・権限を各町に新たに組織化する運営協議会組織に委譲し、地域のまちづくり計画を作成してもらい、これに基づいて、地域と行政とが協働した地域づくりを推進していきます。

※ 組織の拡充・見直し → まちづくり計画の策定 → 実践活動

モデル町(地区)に波多津町と二里町に決定しましたので、先ずこの町で取り組みます。



市の対応

財源的支援……地域の元気づくり交付金制度の創設

- (1) 地域の元気計画策定交付金 (上限10万円)
- (2) 地域の元気チャレンジ交付金 (均等割、人口割等より算定)

人的支援……地域支援市職員制度の創設

町(地域)毎に、地域の元気推進事業を支援する市職員を公募(町毎に5名以上)により確保する。
(職員研修の拡充など)

市民活動支援センター管理運営事業

自主的な市民活動を支援し、市民と行政との協働によるまちづくりの拠点として、「市民活動支援センター」を設置します。

1. 設置場所 立花町(市役所東側・旧広域圏電算センター跡地)

2. 主な施設内容

【有料】 会議室、団体用貸ブース、貸しロッカー

(まちづくり団体として適当と認めるときは、減免することができる。)

【無料】 ミーティングルーム、印刷室、情報化コーナー、事務室ほか

(簡易印刷機及び複写機は、実費相当分の費用を徴収する。)

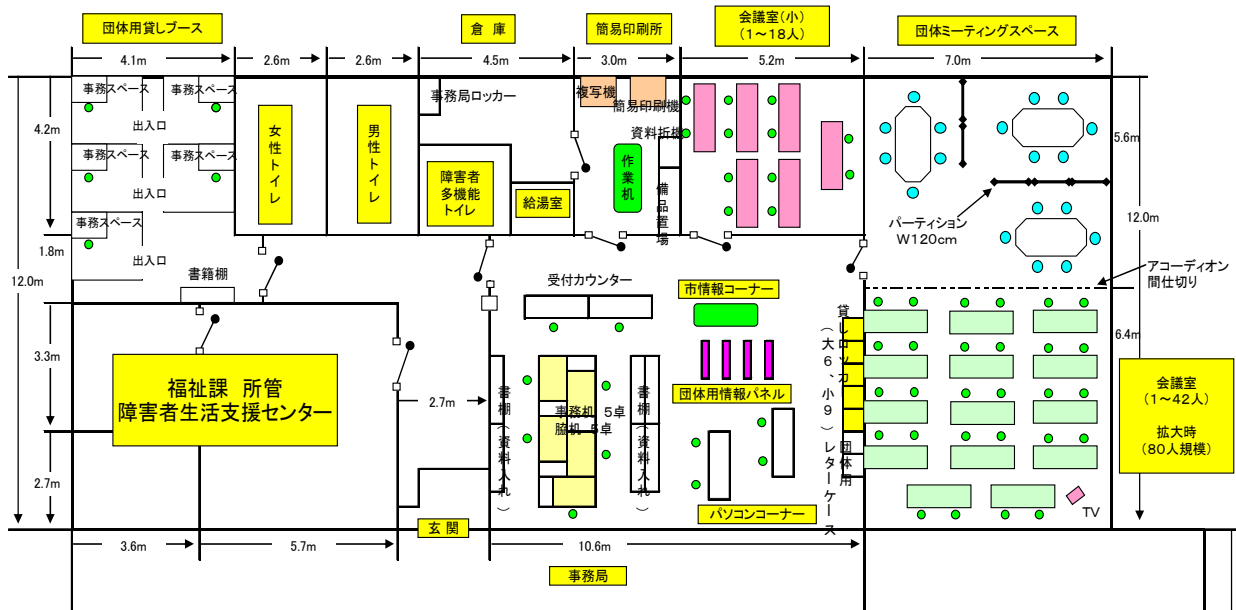
3. 開設時期 平成20年4月下旬(予定)

4. 管理運営

市内のまちづくり活動団体によってネットワーク化された組織や中間支援を行うNPO法人等に管理運営を委ねることを基本方針とします。

但し、それが見込まれない当分の期間は、男女協働・まちづくり課、福祉課が連携して管理する。

市民活動支援センターレイアウト(案)



賦課徴収事業

申告が必要です!

平成19年に所得が減って
所得税が課されなくな
った方

申告期間
平成20年
7月1日～31日
まで

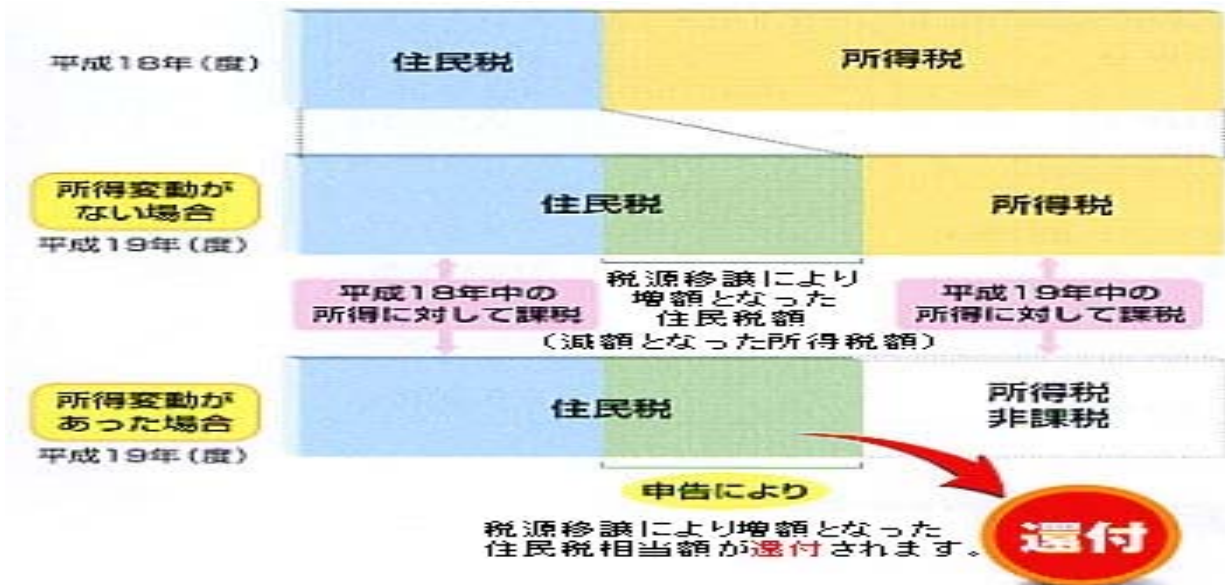
税源移譲により、所得税率の変更による税負担の軽減の影響は受けず、住民税率の変更による税負担の増加の影響のみを受ける方については、既に納付済の平成19年度分の住民税額から、税源移譲により増額となった住民税相当額を還付します。

所得変動に伴う**住民税の還付**を受けるためには**申告が必要**となります。

平成19年度分住民税を課税した**平成19年1月1日現在お住まいの市区町村**へ減額申告書を提出してください。他の市区町村へ転居された方は申告先をお間違えにならないようご注意ください。

※平成19年中になくなられた方や海外へ転出されて平成20年1月1日現在国内に居住されていない方には、この経過措置は適用されません。

※この経過措置の対象となる方は、住民税と所得税の人的控除（配偶者控除、扶養控除、基礎控除など）額の差の合計額が、平成20年度の住民税の合計課税所得金額（課税長期譲渡所得等の金額がある場合は、これらの金額を合計した金額）以上になる方に限られます。したがって、寄附金控除額などの人的控除以外の控除額が増加したり、住宅ローン控除などによって所得税が課税されなくなった方には、この経過措置は適用されません。



所得変動のモデルケース●夫婦 給与収入500万円の場合●

(単位：円)

平成19年の収入が減少した場合

	平成18年(度)	平成19年(度)	
所得税	220,000	122,500	↓ 還付されます!!
住民税	130,000	227,500	
合計	350,000	350,000	

	平成19年(度)		差 額
	収入なし 移譲前	収入なし 移譲後	
所得税	0	0	0
住民税	130,000	227,500	97,500
合計	130,000	227,500	97,500

※一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。

グリーンツーリズム推進事業

グリーンツーリズム推進事業

伊万里の豊富な農畜水産物や、豊かな自然に恵まれた農山漁村に、都市住民が直接触れ合う機会を創出し、これらへの理解醸成や人的交流、連携強化を図ります。
また、その受け皿となる農村集落の人材を育成し、地域の活性化を図ります。

農業・農村に直接触れ合う体験

(畑の中のレストラン)

- ・都市住民を農山漁村へ案内し、直接触れ合うバスツアーの開催
(日帰り、宿泊)
- ・子ども達を対象にした農村チャレンジキャンプの開催
- ・大学との連携
- ・メディアでの情報発信などによりブランドとしての確立

事業費 794千円



グリーンツーリズム担い手育成

グリーンツーリズムインストラクタースクールの受講や視察研修などにより、受入れ農村側の意識向上と体制づくり、担い手育成や農産加工グループ等活動を推進していくリーダーの育成を図ります。

事業費 330千円



梅園を活用した都市農村交流促進

西九州一の面積を誇る梅園という地域資源を活用する梅まつりを支援することで、伊万里産梅の認知度アップと都市農村の交流を促進します。

事業費 200千円 (JAへ補助)

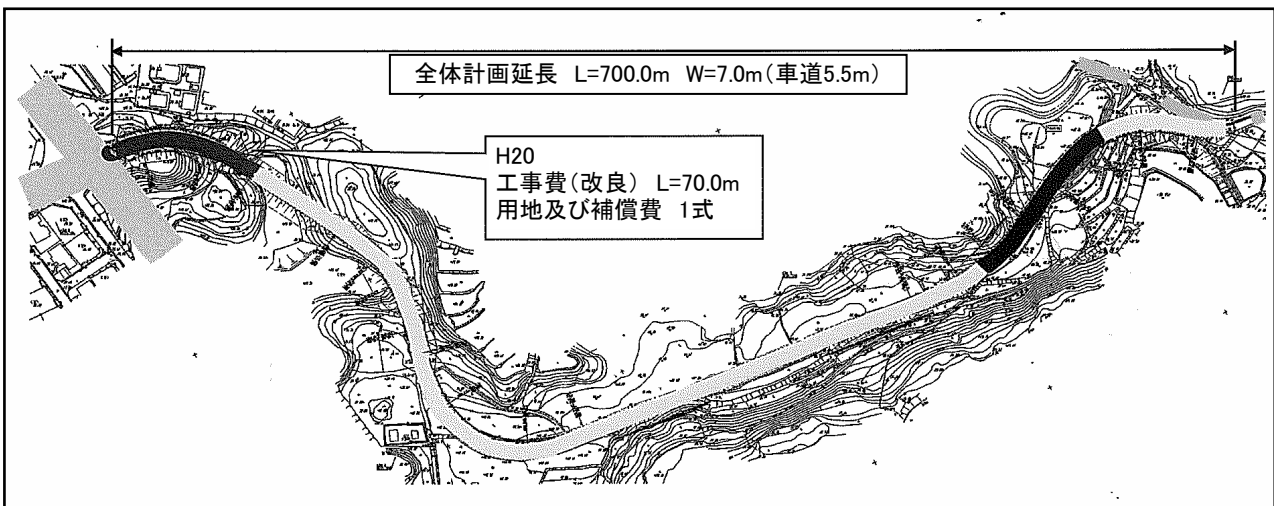


都市再生道路整備事業(市道栄町・永山線)

栄町・永山線 位置図



栄町・永山線 計画図

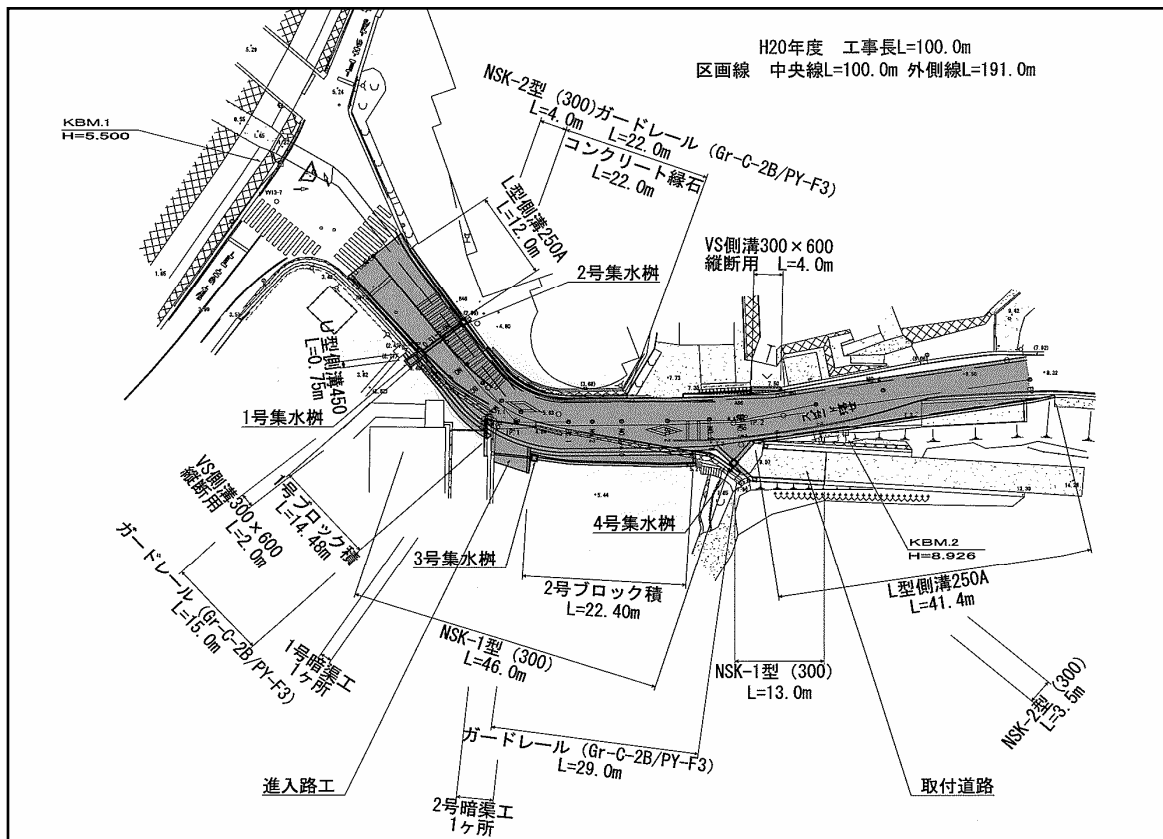


都市再生道路整備事業(市道公園橋線)

公園橋線 位置図



公園橋線 計画図

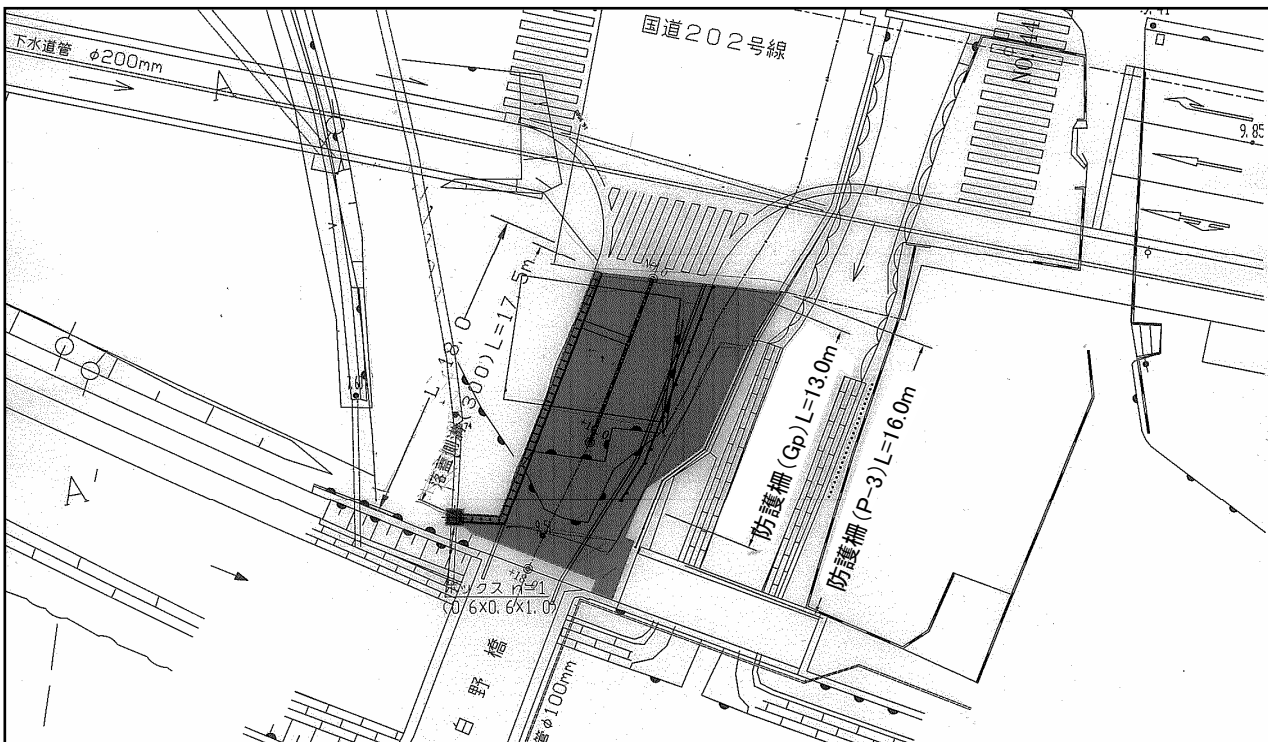


都市再生道路整備事業(市道白野柳井町線)

白野柳井町線 位置図



白野柳井町線 計画図

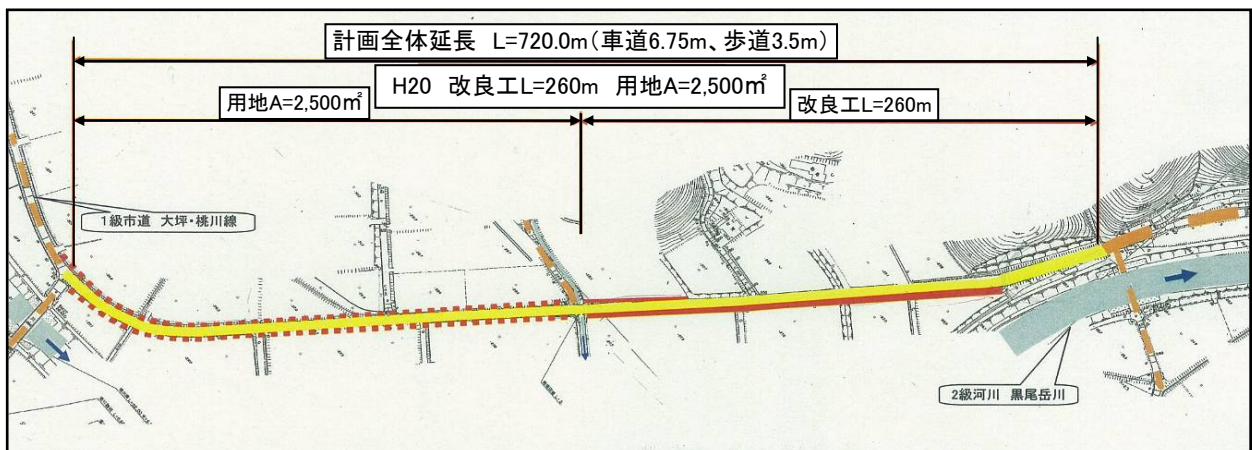


地方道路交付金事業

市道提川・川西線 位置図

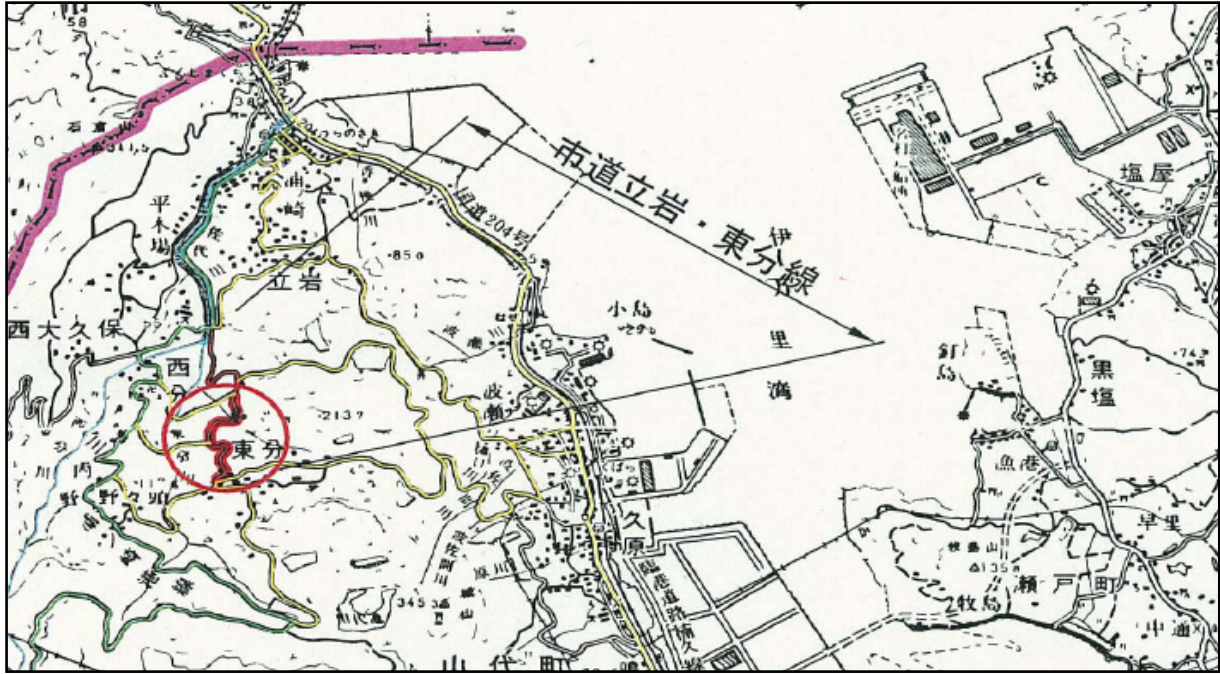


市道提川・川西線 平面図

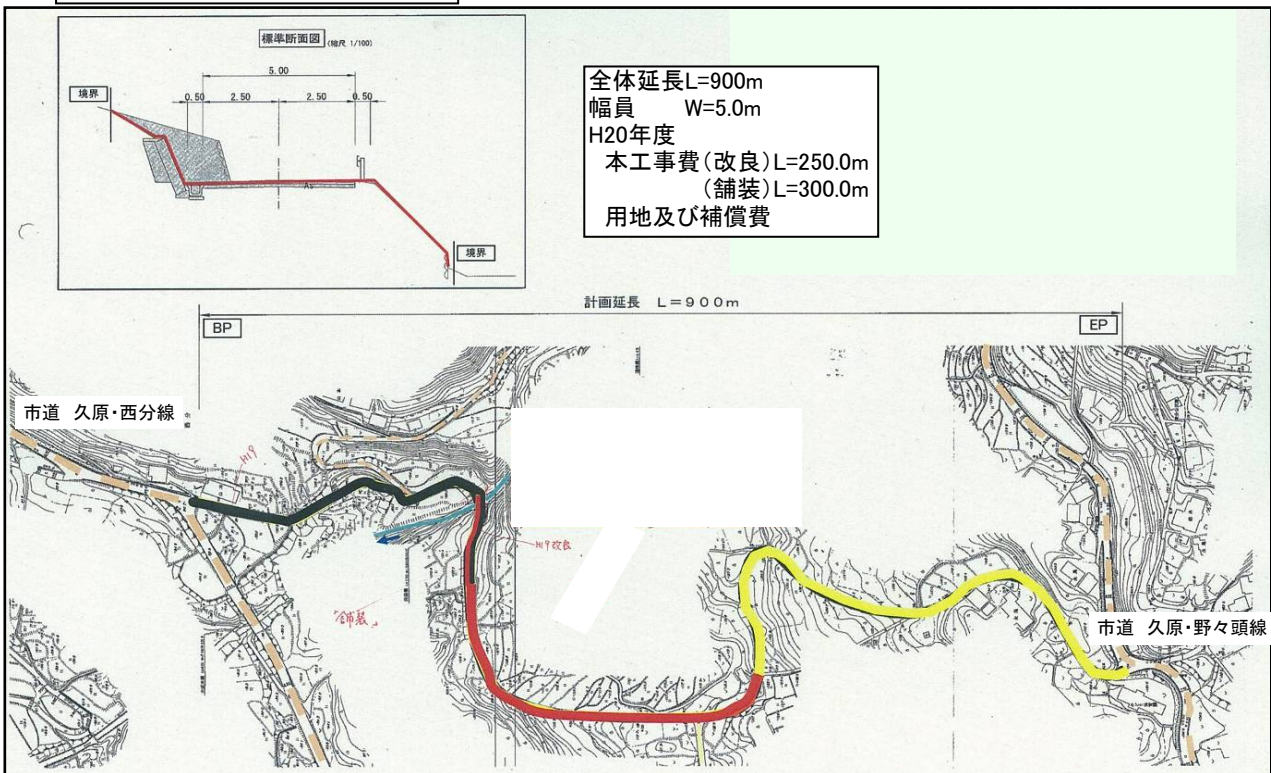


辺地対策事業

市道立岩・東分線 位置図

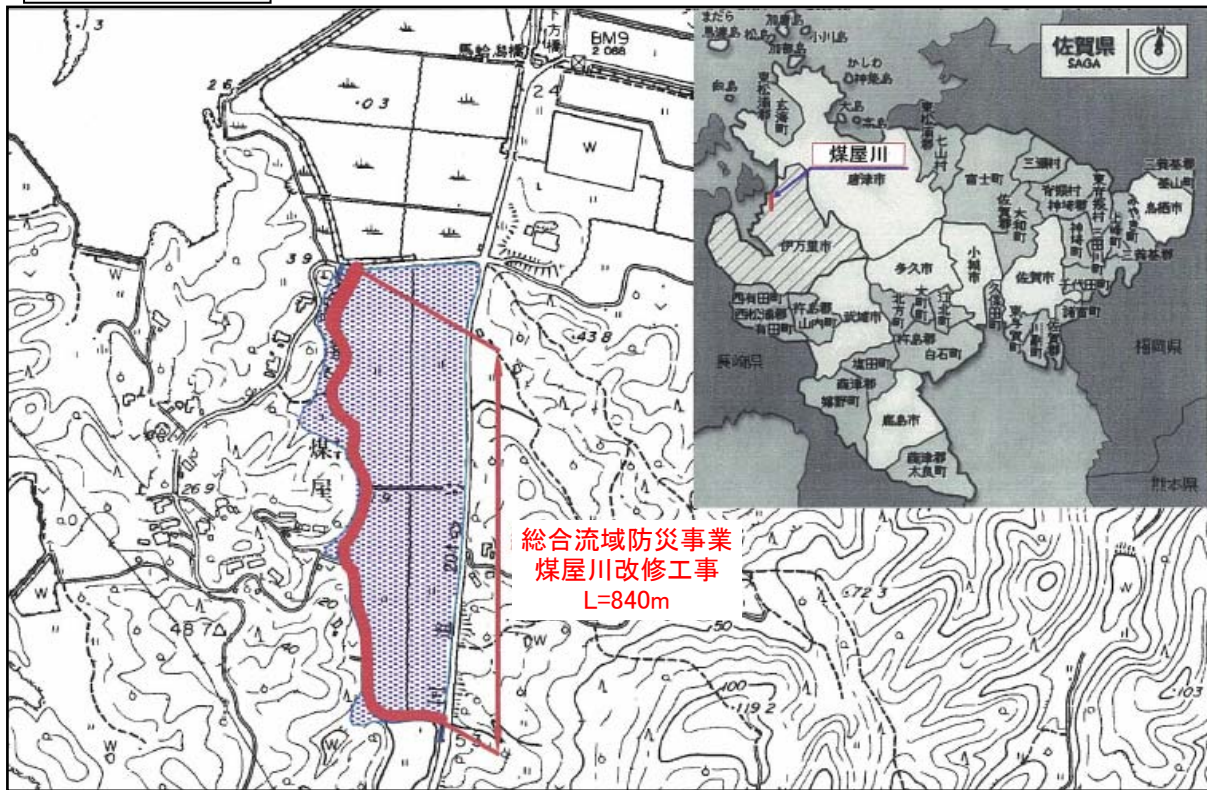


市道立岩・東分線 計画図

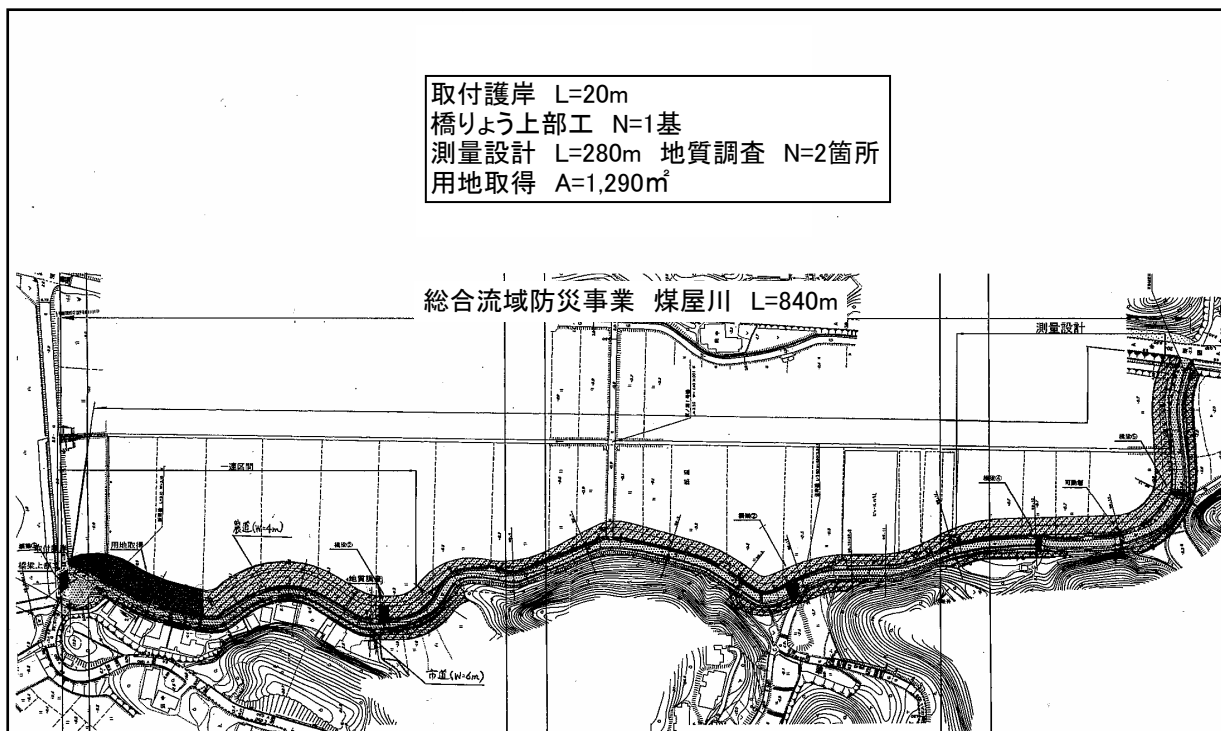


総合流域防災事業

煤屋川 位置図



煤屋川 計画図

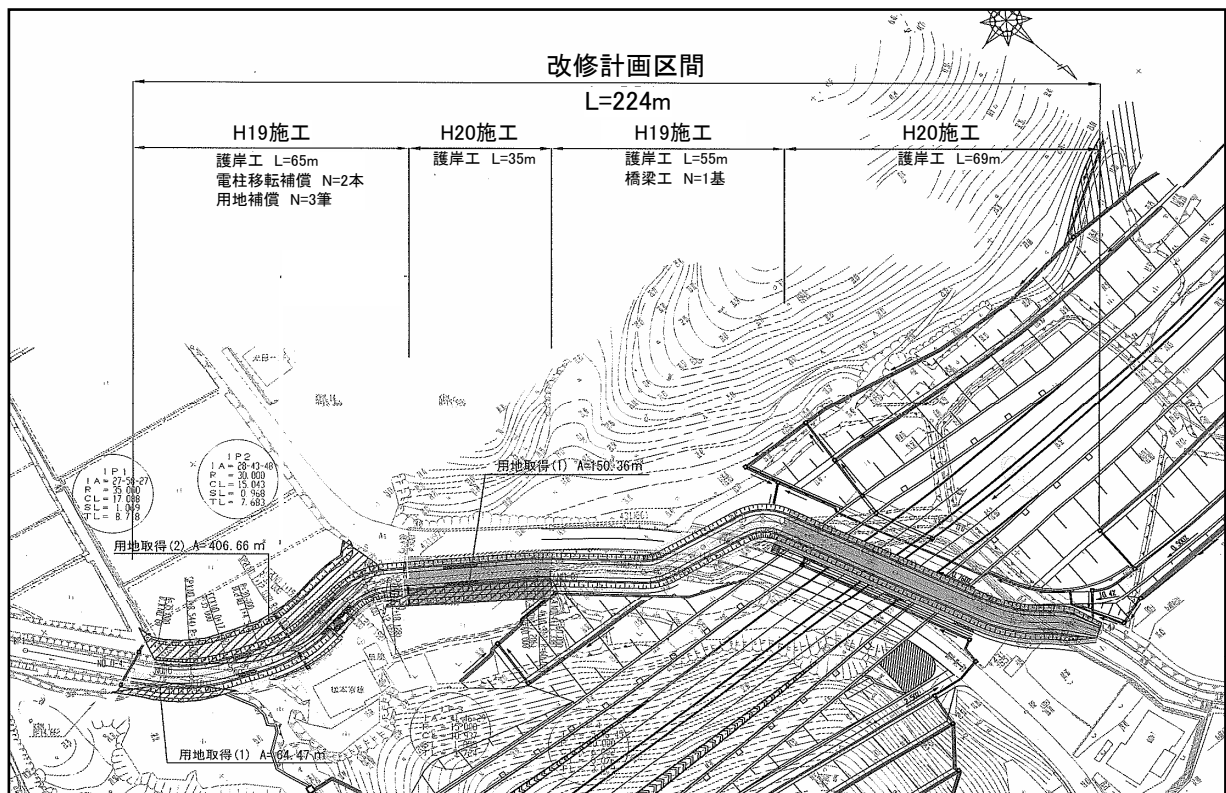


永山川改修事業

永山川 位置図

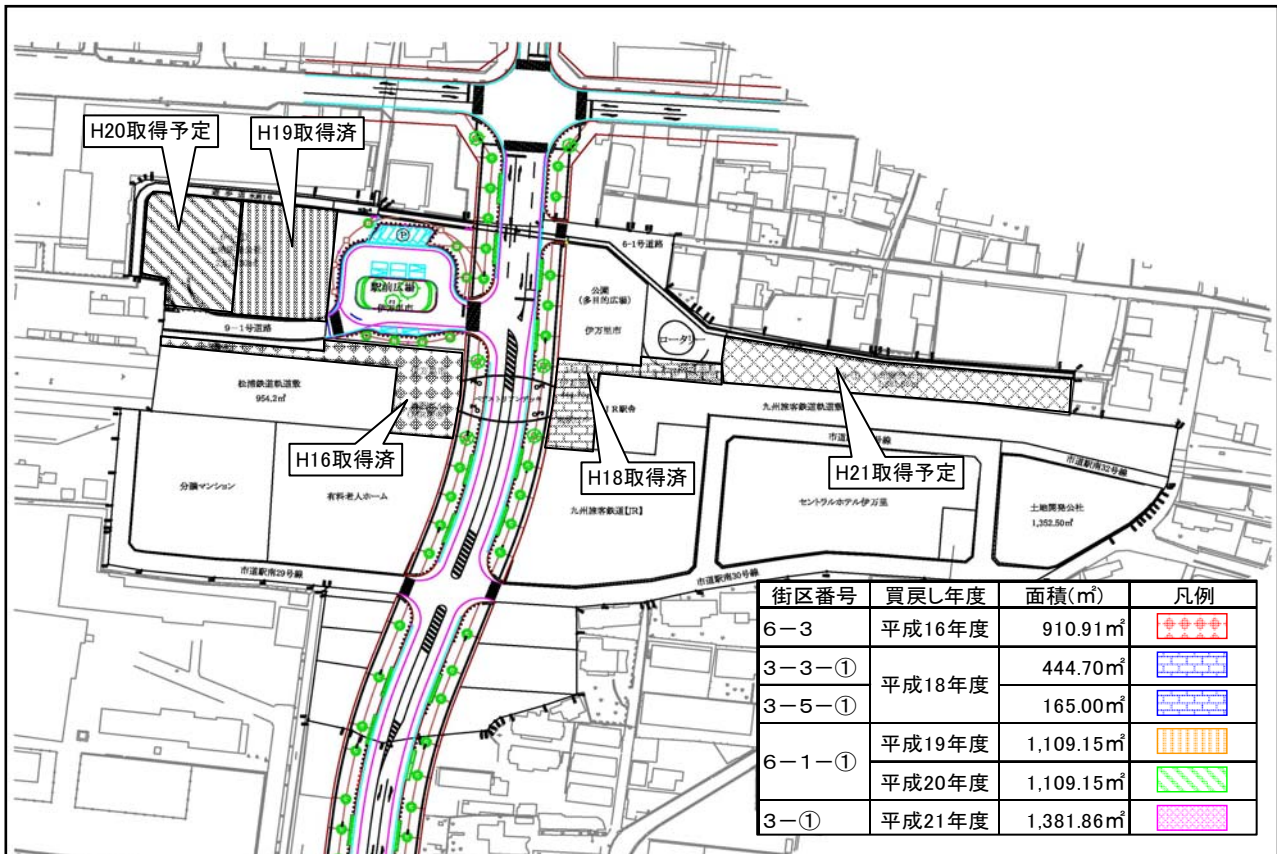


永山川 計画図



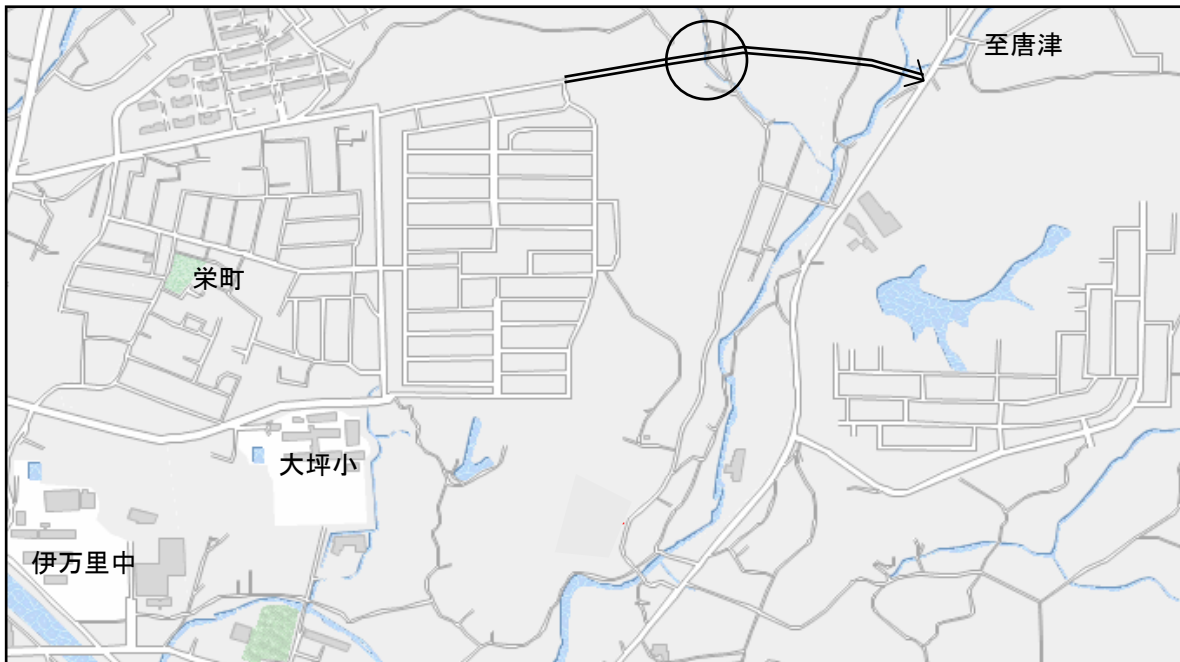
土地取得事業

位置図及び用地取得計画

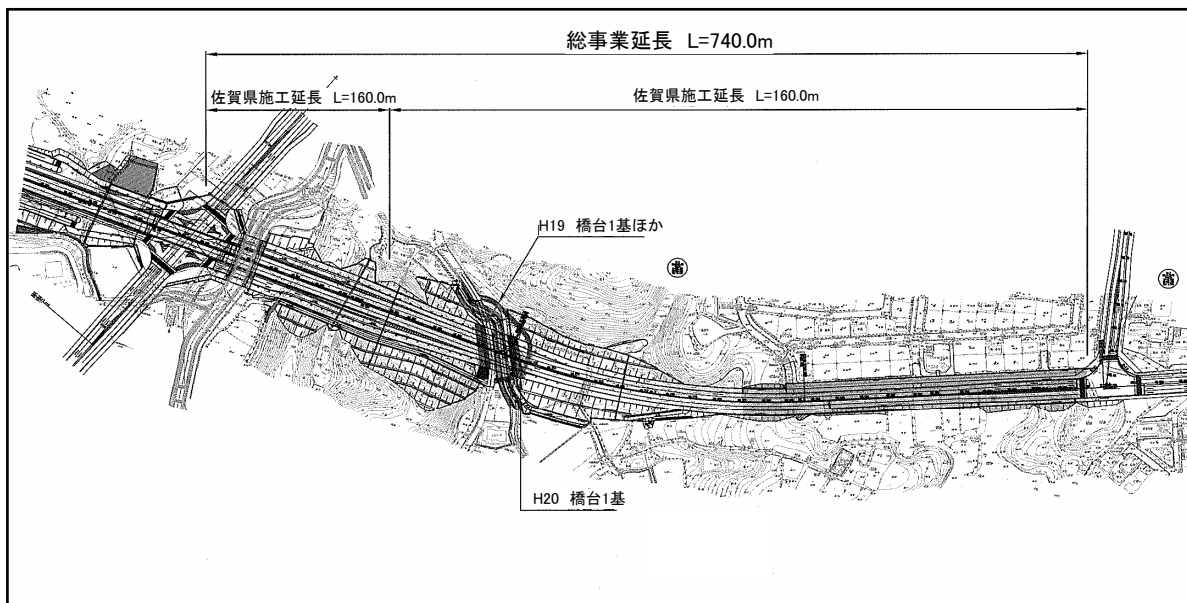


都市計画道路整備事業(大坪・木須線)

大坪・木須線 位置図

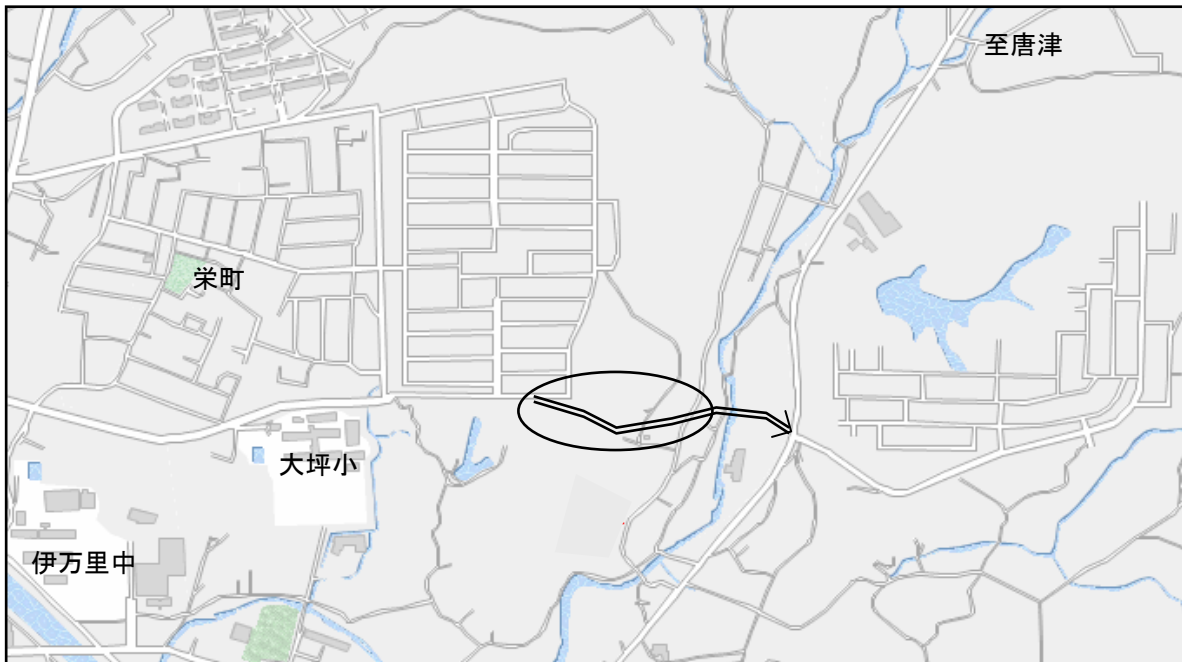


大坪・木須線 計画図

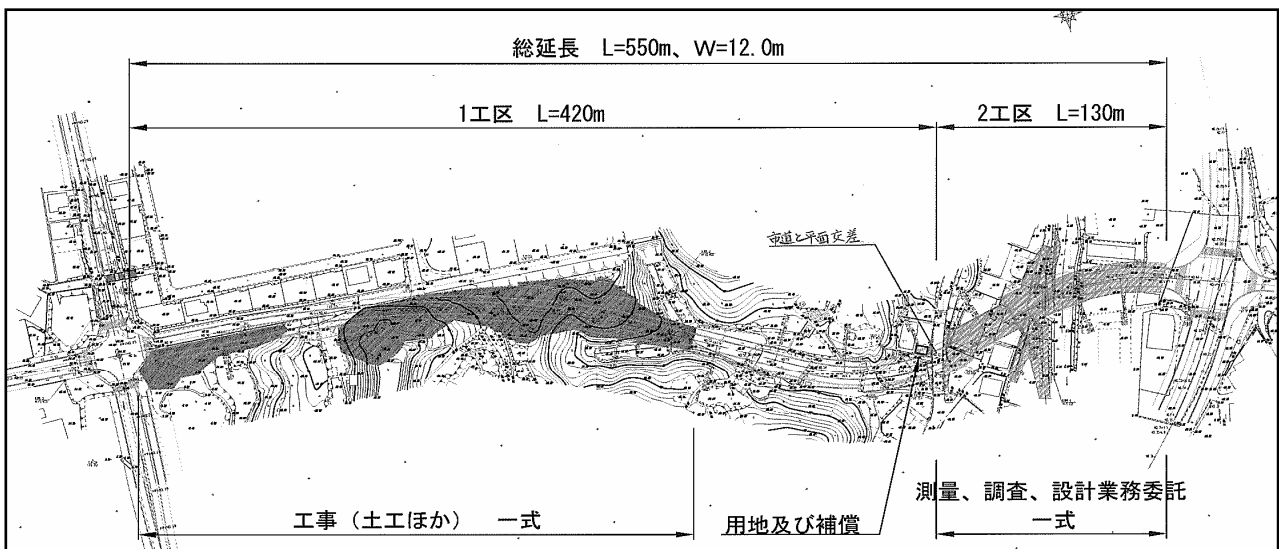


都市計画道路整備事業(陣内・白野線)

陣内・白野線 位置図



陣内・白野線 計画図



都市公園整備事業(補助)

ファミリーパーク 計画図



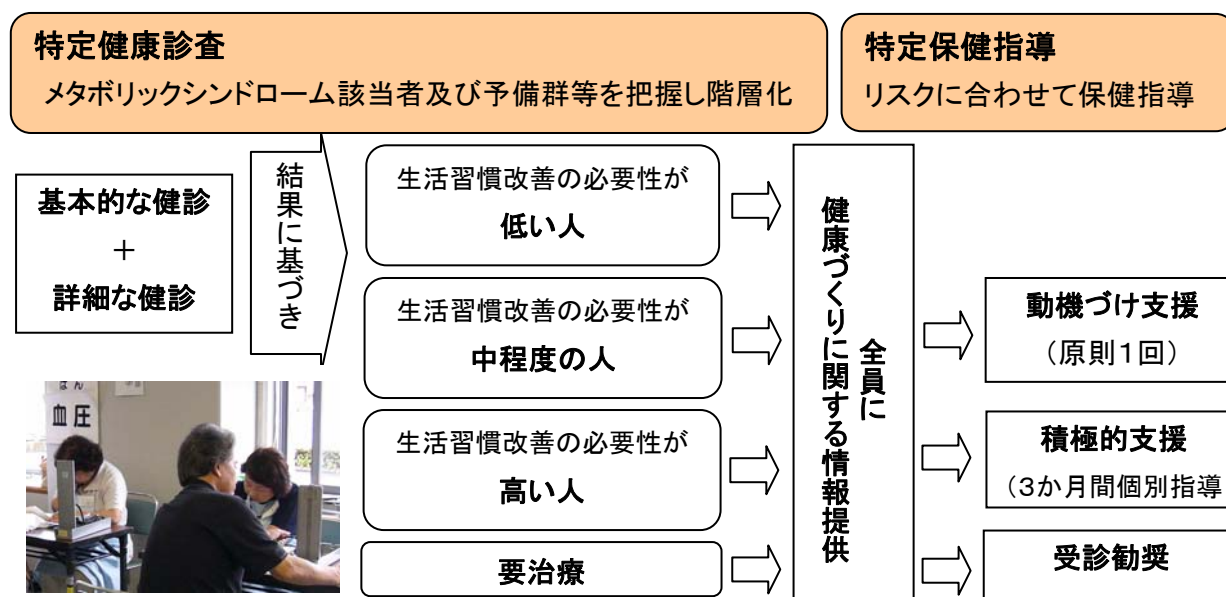
国民健康保険特別会計(特定健康診査・特定保健指導事業)

平成20年4月から、「高齢者の医療の確保に関する法律」により、生活習慣病予防、特にメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した「特定健診」、及び健診結果を指標にした「特定保健指導」を行います。

1. 「今までの健診・保健指導」と「これからの健診・保健指導」

今まで(平成 20 年 3 月まで)		これから(平成 20 年 4 月から)
老人保健法	法律	高齢者の医療の確保に関する法律
40 歳以上の市民	対象者	40～74 歳までの国保被保険者 (75 歳以上の方については、後期高齢者医療制度により健康診査を実施)
市町村	実施主体	国民健康保険 (医療保険者)
①個別の病気の早期発見、 早期治療	目的	①メタボリックシンドローム該当者及び予備群の 早期発見 ②生活習慣を改善するための保健指導を行い、 生活習慣病の有病者・予備群を減少させる
①健康診査 ②健診結果説明会 ③病態別健康教室、家庭訪問等により、理想的な生活習慣等の情報提供	内容	①健康診査(ヘモグロビンA1c 糖尿病検査の全員実施) ②健診結果説明会(健診結果の階層化) ③特定保健指導の判定基準による健康状態に応じた情報提供と、対象者が生活習慣の改善を自ら選択し行動変容につなげる支援

2. 特定健康診査・保健指導の流れ



老人保健特別会計
後期高齢者医療特別会計

平成20年4月から 後期高齢者医療制度がはじまります

制度の目的

医療費負担の明確化

高齢化の急速な進展に伴い、増大する高齢者の医療費を社会全体で支えるため、現役世代と高齢世代の負担を明確化し、公平で分かりやすい制度とします。

高齢者の特性に応じた医療

75歳以上の高齢者に、その心身の特性や生活実態等をふまえた医療サービスを行う。

財政運営の安定化

制度の運営を都道府県単位で行なうことにより、財政の安定化を図ります。

「老人保健制度」と「後期高齢者医療制度」の比較

	老人保健制度 (平成20年3月まで)	後期高齢者医療制度 (平成20年4月から)
保険の加入	国民健康保険や社会保険に加入したまま、市町が運営する老人保健制度で医療を受けます。	国民健康保険や社会保険から後期高齢者医療制度に移行します。
運営主体	佐賀県内の各市町	佐賀県後期高齢者医療広域連合 (特別地方公共団体)
対象者 (被保険者)	●75歳以上の方 ●65歳から74歳までの一定の障がいのある方(申請必要)	変更なし
対象となるとき	75歳の誕生月の翌月から (誕生日が1日の人はその月から)	●平成20年3月末現在、老人保健制度の対象者は……平成20年4月1日から ●平成20年4月1日以降に75歳になる方は……誕生日当日から
医療機関での負担割合	かかった医療費の1割 (現役並所得者は3割)	変更なし
保険証	保険証・老人医療受給者証	「後期高齢者医療被保険証」が1人に1枚交付されます。 ※「老人医療受給者証」は廃止されます。
保険料	各医療保険が各保険料率で賦課し、加入者(世帯主等)は、各医療保険に納付します。	広域連合が県内一律の保険料率で個人単位の賦課し、加入者は年金天引きまたは納付書で市町に納付します。
各種申請・届け出	市町窓口	変更なし
根拠法令	老人保健法	高齢者の医療の確保に関する法律